京城日報
朝刊夕刊共六頁

【社説】大戰滿三年

一

第二次世界戰爭は實に九月一日を以て始まると見てよい。三年前のけふ、ヒトラー獨總統はベルサイユ條約破棄の爆彈宣言を世界に向つて投げかけると共に、民族自決の大旆を翳してポーランドに大進擊を敢行した。それからけふが滿三年に當るのである。この三年間歐洲に血を以て繰展げられた民族戰爭の大繪卷は未曾有の世界史的事實であることは勿論であるが、この大いなる歴史の激動の中に我が日本が八紘一宇の大理念の下に、東亞民族解放の大東亞戰爭を敢行、所謂ABCD陣營に對する膺懲の火蓋を切つたことは、歐洲戰爭をして、規模的には世界戰爭に發展せしめ、しかも內質的にはこの世界戰爭をして樞軸陣營對民主主義陣營の鬪爭、換言すれば全體主義國對自由主義國の大鬪爭であることに性格づけたのである。

二

この世界史的民族の鬪爭は開戰以來樞軸國側の壓倒的優勢裡に進展し、今や遂として發なき聯合陣營の奄々たる氣息と、燦として輝く樞軸陣營の勝利のかちどきと明暗二相を截然と劃定しつゝ、樞軸陣營の理念たる世界新秩序の建設が東西において着々として完成せんとしてゐる。われわれはこの歴史の偉大なる事實を前にして、三年前の今日を想ふ時、そゞろに感慨に打たれるのであるが、またそれは繰返へされる歴史の當然であり、正義は常に不正に打勝つことが深遠なる眞理の現實の證明であることを感銘深く理解するのである。

三

第二次世界戰爭の特性は一口にいつて建設戰であるといふことであらう。第一次世界戰爭は持てるものゝ現狀維持戰であつて、自由主義、個人主義戰爭であつた。その結論たるベルサイユ條約が世界人類の生存發展を無視せる自己擁護の一方的契約に過ぎなかつたことは勿論である。ウイルソン、ロイドジョージ、クレマンソーの世界に放言せる民族自決主義の大義明分は實は欺瞞と、不正と邪惡の假裝されたものであつた。そして果然、これは馬脚を露呈した。今次世界戰爭はその世界的不合理の大修正運動であり、世界新秩序の建設運動である。我々はこの二つの世界戰爭の相違をよく注意する要がある。

四

第二次世界戰爭は今や帝國の太平洋制霸成らんとし、獨ソ戰爭の運命も早や決定的となつた。北阿戰線における決戰も樞軸の勝利の側に近く展開されんとしてゐる。これに反して、ソ聯は既に抗戰力を低下し、頼む英米の第二戰線形成もヂエツプにおいて挫折した。この眼前の世界現象は一見大戰の終熄近きを觀させる。しかし前にも述べた如く、大戰の性格は建設にある。大戰は將にこの建設戰に入つたのである。敗戰米英陣營はしかし未だ巨大なる經濟力を殘してゐる。戰爭が長期化するといふことは當然であらう。かゝる意味において大戰今後の課題は獨伊が歐洲において、如何に迅速に、如何に圓滑に戰後工作を遂行するか、又東亞においては日本帝國が、解放せる諸民族を率ゐて、共存共榮の新秩序を如何に建設するかといふことである。恐らくこの大業の完遂には五年や十年の時日では不足であり、不十分であらう。獨伊の盟邦と共に絶對不敗の態勢は愈よ確立する要があらう。我々は三年前ヒトラーが放つた民族自決の雄叫びを今感慨深く想起すると同時に、此大戰に勝たずんばやまぬ不屈の覺悟を改めてもつものである。

貴院で製鐵業界を視察

……ることにして、十一時散會した、本問題に關しては政府よりの要望もあり、商工省にあつても時局柄業界の便宜をはかることになつてゐるので、これが成果は期待されてゐる

我軍一齊に行動開始 敵軍司令部を粉碎す
敵屍九百 于學忠も重傷

【濟南卅一日同盟】わが上妻、河邊、菊地、乙守、田副、大島、上村などの各部隊は『去る四日將系第百十一師に突如兵變が勃發、同司令官于學忠は北方四十キロの悦莊附近にある第五十一軍司令部に向け移動中』との報に接し一齊に行動を開始し、十九日田副部隊は貴水東北方二十キロ上于村において于學忠軍ならびに第六百七十七團約四千を捕捉し、廿一日には貴水、莒縣、安邱三縣境の唐王山附近を于學忠以下約一千五百が逃走中なるを發見、これを包圍攻擊し一齊に于學忠軍司令部に突入、同司令部高級參謀少將馬樹堂、同少將郭子城、同司令部特務團書記長上尉陳鵬林以下將校十八名、その他多數を捕虜とした、これにより于學忠はこの戰鬪により重傷を負つたといはれてゐる、なほ佐吉、河窪の諸部隊は引つゞき殘敵を掃蕩中である、卅日までに判明せる綜合戰果左の通り

敵屍九三七、捕虜二一二、鹵獲品 小銃三五七、輕機二四、その他多數【寫眞＝重傷を負つた于學忠】

高屋嘴附近の敵殲滅

【漢口卅一日同盟】最近咸寧南方十七キロ高屋嘴附近に蠢動しつゝあつた敵第七十八軍麾下新編第十三師の徹底掃蕩を期し、一法師、江川、藤東、安村の各部隊は東西南の三方面より包圍態勢を以つて一齊進擊を開始し、所在の敵陣を突破しつゝ廿九日古田段、赤毛山を結ぶ地帶において包圍鐵環を完成、これに猛攻を浴びせて壞滅的打擊を與へ、敵遺棄死體三百五十一、鹵獲武器多數の戰果をあげた

ル大統領長男 危く命拾ひ

【フェニックス(アリゾナ)卅一日同盟】……を被り撃退されたが、卅日ホノルル來電によりルーズベルト大統領の長男ゼームス・ルーズベルトは陸戰少佐として陸戰隊とともにこの作戰に參加してゐたことが判明した、これによればゼームス・ルーズベルトは日本軍の射擊を受けたが、辛うじて負傷を免れたといはれる

日本の強大さ
グルー報告 放送で強調

【リスボン三十日同盟】ワシントン來電によれば、外交官交換船グリツプスホルム號で數日前歸米した前駐日大使グルーは三十日夜コロンビヤ放送局を通じて全米に向け報告演説を行つたが、右の放送演説中でグルーは日本軍の實力と國民戰意の強固なことは否定し得ぬと述べ各方面の注目を惹いた、グルーは『余の日本在勤は前後十年に及び日本に多數の友人をもつてゐた』と前提したのち『米國は今きはめて強大な軍隊と戰つてゐるのだ』と日本軍の優秀を強調し、さらに語をついで、日本の不退轉の決意につき次の通り述べた

日本國民は今次の戰ひを全力を傾けて最後まで戰ふ決意を有してゐる、日本國民の戰意は決して挫かれぬであらう、いはんや日本が經濟的困難によつて屈伏するものと考へてはならぬ、日本國民は個人としても集團としてもまづ君國のため欣然死に赴く覺悟を有してゐるのだ、從つてわれわれもまたあらゆる能力を振つて日本と戰はねばならぬ

グルーはかく日本の決意を説明したのち、米國民の奮起を促し、今後あらゆる犠牲を忍ぶ覺悟を固める必要を力説した【寫眞＝グルー】

重慶泣き面に蜂
安徽、雲南の各地に大洪水

【廣東卅一日同盟】最近降り續いた豪雨に支那奥地は百年來の大洪水に見舞はれた、これ等水害地より救濟要求の電報が重慶に殺到し當局はこれが對策に轉手古舞の有様で被害の激烈に悲鳴をあげてゐるといはれる、すなはち揚子江および灘江の氾濫により安徽省の水害はもつともひどく罹災區は桐城、宿松、太湖、潛山、貴池、南陵、太平などの揚子江流域および太和、蒙城、懷遠など淮河流域の二十一縣に及び、屯溪の如きは全縣殆ど水浸しとなり被害家屋二萬一千七百四十五戸、被害額は七十三萬元に達してゐる、また雲南省各地も八月十日以來の豪雨に大洪水地帶と化しことに昆明西南地方の被害は甚大である、人畜、家屋、農品その他の損害は目下調査中であるが、この被害額は數百萬元を超えるものといはれる

會議派首腦の即時釋放要求

【リスボン卅一日同盟】ロイター通信ニユーデリー來電によれば目下ニユーデリーで開催中のヒンヅーマハサバ黨運用委員會によつて任命された小委員會は、その決議において印度政廳に對しガンヂー翁以下國民會議派首腦の即時釋放と英印の政治紛爭の即時解決を要求するものと見られる、なほ小委員會は卅一日も討論を續行した

野村大使西下

【東京電話】歸朝した野村駐米大使は一日午後一時三十五分東京驛發西下、伊勢、橿原神宮および畝傍、桃山各御陵に參拜、歸朝奉告をなし一日はミヤコホテルに一泊、二日は郷里和歌山に向ふ

ジャバをジャワに
オランダ色を一掃
軍政部發表

【バタビヤ特電】(卅一日發) ……ることになつた、この改正により『ジャバ』は『ジャワ』となり、オランダ語及びオランダ語綴字は全部一掃され、マレー語或は日本語に統一された、なほバタビヤの名も近く改稱される

一、從來用ひられた『ジャバ』は『ジャワ』と改正する

一、從來ジャワは行政區域として常にジャワ島およびマドラ島として呼ばれてゐたが、今後これをジャワに統一、ジャワ島のみを指す場合には、ジャワ島と呼ぶことにする

一、州名についてはすでに改正をみたが、縣の名稱中オランダ的色彩を殘してゐたメステル・コルネリス(バタビヤ市南方の縣名)はジャテイネガラと改稱する、ジャテイネガラは同地方の舊來の名稱である

敵性地名一掃
馬來軍監部でも研究中

【昭南卅一日同盟】マレー、スマトラ方面の地名にはイギリスおよびオランダの統治時代の地名が改名されないため現在では明かに敵性の印象を與へるものが尠からず、マレー軍監部では今回重要地名の統一的な改正に乘出すこととなり、目下根本方針について關係方面と協議中であるが全面的な改名は避けてとくに敵性顯著なもののみの改正に止めることとなつた

ス市へ僅か六里餘
獨軍怒濤の猛進擊

【ベルリン卅一日同盟】デー・ナー・ベー通信が獨軍筋情報として卅一日傳へるところによれば、スターリングラード南方の獨軍は壯烈果敢な肉彈戰ののち遂に強固な赤軍防衛線を數ケ所で突破して怒濤の如く猛進同市南方二十五キロの線に到達した

世界一の毆込み
大膽不敵、海軍の傳統

【東京電話】世界海戰史に特筆すべきわが無敵艦隊のソロモン海戰夜襲はさきに海軍報道班員の手記によつてその壯絶無比の敵前繪卷が傳へられ、今さらのやうに帝國海軍の盤石の強味をわれわれ銃後國民は感激と感謝の念をもつて銘記したのであるが、光榮のこの海戰にたゞ一人の作家として從軍した海軍報道班員丹羽文雄氏は兩腕に砲彈破片創四ケ所といふ名譽の戰傷を負ひこのほど内地に歸還した、左は同報道班員の體驗記である【寫眞＝丹羽文雄氏】

第一次ソロモン海戰記
海軍報道班員 丹羽文雄手記

桶狹間に擬すツラギ夜襲

敵艦があんなに易々として脆くも火になるものとはこの目で確かめるまではさうは思はなかつた、もちろんそれは日本海軍の砲彈の威力は絶讃しなければならないのだが、全く敵艦は木か紙で作つた軍艦のやうに一、二發喰ふちばアレツと思ひきりよく燃えあがつてしまふのだ、二、三發火が飛んで行くと次の瞬間にはさながらガソリンを撒いて歩いて行くやうに燃え擴がり、忽ち火達磨となり、その艦で敵が右往左往してゐるのが双眼鏡にはつきり映るのである、油斷してゐたのもたしかであつた、しかし彼は枕を高くして眠つてゐたのではなかつた、彼らはゆるゆる動いて位置を變へてゐた、そこへわれわれが突擊、斬込んだので敵々相擊するといふ醜態に陥つてしまつたのだ、近代海戰には敵々相擊するといふ醜態は常識では許されないことになつてゐる、少くとも決戰距離以上を離れて砲擊が科學の粹を凝らし艱難に砲を向はせて戰を挑むのが近代海戰の常識となつてゐた、夜襲戰などは米英艦隊は八月八日の午前十一時四十分のその瞬間になるまで想像もし得なかつたことに違ひない、そんな滅茶苦茶な殴り込みの戰ひの作法にはないのだと、あるひは殴られた彼らはいまだに口惜しがつてゐるかも知れないのであらう

ある人はこのツラギ夜襲を桶狹間の戰に擬してゐた、寡兵僅か五千足らずの兵をもつて今川義元の四萬の大軍を邀擊し、遂について今川義元の首級をあげた桶狹間の戰と、この夜襲の類似點は味方の數に比べて敵が五倍から六倍の壓倒的な勢力をもつてゐたといふことゝ、桶狹間の戰ひは今川勢の先鋒が織田方の出城を攻めかかつてゐて、陣勢がいはばうんと五體をのばした頂點にあつた、今川義元の本陣はそれだけ手薄になつてゐたのだ、そこへ斬り込んだツラギ海峽戰線では、敵は出張してゐたのでもなく、本陣が手薄になつてゐたのでもなく、一定の泊地に艦隊を集結してゐるところへ毆り込みをかけたのである、おそらく戰史にまたとない豪放大膽不敵な世界一の毆り込みであつたらう

嘘にも出さぬ決死の覺悟

『もしこの夜襲がうまくゆかないやうだつたら、自分は生きて歸らないつもりだつた』と長官はあとになつてつくづく洩らされた、その言葉に自分は戰慄の興奮を覺えた、もちろん、わが艦隊が無事に引揚げられようとはだれも眞面目に考へられないことであつたらう、士官はそれぞれ僕に短刀によつてその生命を斷つことを豫定してゐたのである、しかしかういふ激しい覺悟はおくびにも出さず、戰ひの始まる三時間前には『どれ、ひと眠りして來ようかな』とふだんと少しも變らない表情で士官室を出て行く士官があつた、煙草のすきな機關長は愛用のパイプに磨きをかけてゐた、九時半には飛び立つはずの若い飛行長は僕に碁を挑み、僕を負かして『四目になつた、なつた』と嘻々として出て行つた、やがて若い彼らの艦載機が敵の上空に現はれ『敵巡洋艦○隻港外を遊弋中なり』との報告を送つて來た、夜空に飛行機をぶんぶんと飛ばされるほど氣味の惡いものはない、○○で僕は毎夜この氣味惡いうなり聲に惱まされたからだ、ツラギ海峽の敵は探照燈を照し盛んに高角砲や機銃を射ちあげてわが艦載機を追ひ拂はうとしたのだ、『第一敵の探照燈に照しすくめられたら、思ひ切つて低空を飛んで見るつもりだ』といつた飛行長の言葉は、はつきりと僕の耳に殘つてゐた

のた打ち廻る紅蓮の敵艦

敵は味方艦載機にほとほと手を焼いてしまつたらしいのだ、そこへ驟雨を交へた物凄いスコールが來襲した、それでも味方の飛行機はその場を去らずぶんぶんと飛び廻つてゐたのであるが遂に敵も策の施しやうもなく尻尾を卷いて動きはじめたのだつた、敵は大掛りな空襲をうけるものとばかり用心してゐたやうである、突然飛行機から青白い照明彈が落されたのである、三本マストの敵艦が三つの影繪となつて浮びあがつた、見るやもうその時には日本の艦隊が目と鼻の間に殺到してゐたのである、あつと思つた時にはイギリス甲巡オーストリヤ型は魚雷を喰ひ、自分の長さの三倍もある水柱をあげてゐた、水柱が消えるとイギリス艦の姿は海面から綺麗に消えてゐる

つゞいで日本艦隊の二番艦の主砲がぴかつと光り、同甲巡ケント型がゆらめいてしまつたのだ、命中する猛烈な威力の彈によつてケント型は忽ち火を發してしまつた、最初は艦首の方で燃えはじめたが、艦首を抱きすくめるやうになめて廻るので、こちらから眺めると鎔鑛爐から艦首の型をした鎔塊を引出して眺めてゐるやうな遂に恐怖感を與へた

ケント型は忽ち後半身を火焰に包まれた、しかしまだ息のある證據には艦首から盛んに發砲してゐた、火達磨の中から白い鋭い火の玉が生物のやうにこちら目掛けて飛んでくる悲壯さである、やがて自爆の大爆發が起るに違ひないのだが、その時まで海上でのたうち廻つてゐるのだ、その姿は憐れであつた、僕は瞬の感傷しさで一杯になつてゐた、目で眺めてゐるだけでなく、イギリス艦の斷末魔を心臟のすぐそばで生々と感じ取つてゐた

自信滿々、從容たる艦長

うちの艦長の落着きぶりにはすつかり感心しましたよ、仲々射てと許しが出ない、待ち切れなくて……と、あとになつて砲術長はさう述懐したが、この時、艦長は『射て』の許しを容易に砲術長に與へなかつたといふ、大抵の場合『射て射て』と艦長の方から砲術長を急がせるのが當り前になつてゐるのだが、この夜は艦長は砲術長がしびれを切らしてしまふまで『射て』の許可を與へなかつたのだ、このため許可が下りた時、それまでの焦燥が堰を切つて流れ出る勢ひで一齊に砲門を開いた、『初彈命中』二發目も三發目も待ちかねてゐた敵の胴腹に喰込んだ、忽ち火を發した、次ぎ次ぎに火を發した敵艦が多くなつた、燃えてゐる敵艦にこれでもかこれでもかと、わが砲彈は唸りをあげて飛び込んで行つた、敵は自分等の懐に飛び込まれてしまつたのですでに全艦隊の統率は失はれてゐた、てんでばらばらに抵抗してゐるに過ぎなかつた

赤い火、青い火、音の氾濫

夜戰にあつては精力を集中することは仲々難しいとされてゐる、百隻をうるにしろ、一、二隻の強いのにぶつかれば、強い奴に思ふ存分あしらはれるとされてゐる、數は問題ではなかつたのだ、要は訓練の賜物であつた、しかも夜戰の訓練は日本海軍の傳統であつた

帝國海軍の傳統たる夜戰において必勝を期し突入せんとす、各員冷靜沈着、事に當りよく全力を盡すべし

Z旗に代る長官のこの訓示の中にも、夜戰に對する自信の深さは察せられるのであるが、敵にはあくまで夜戰は苦手のやうであつた、十一時四十分ごろ戰ひの幕は切つて落されたのだが、はじめ卅分間近くは僕の乘つてゐた艦に彈丸は當らなかつた、彈丸はみんな高度が高過ぎた、照明彈もどしどし頭の上を越えて行つた、彼らに海中に水柱を立ててゐた

それにしても夜戰の豪華な眺めはわが艦に全然彈丸が當らないものとしたらこの上もない美しい見物である、赤い火、青い火、白い火が、兩國の花火大會のやうに縱横に入り交り、中空を彩り、海面を照して夢の世界を現出するのである、さらに音響の氾濫であつた、この間には二、三分間は消えずに中空に止る照明彈のあかりも入り交るのである、敵はぽんぽん機銃まで射ち出してゐる、時々機銃の照明彈が飛んで來た、七つ八つの火の塊がゆるやかな拋物線を描いて僕らの頭の上を越して行つた、ゆるやかな拋物線はせつかちにうしろから追ひ拔いた、白い鋭い火が物凄い勢ひで飛んで來た、僕は呆然と見とれてゐた、餘りの美しさに横へやうもなかつた、童話の世界に近いとでも云へるのだらうか

ぽんぽん機銃の照明彈は桃色をしてゐた、飛んで來るのを大きなグローブでふんわりと受止めて見たらーと誘惑を感じた、洋菓子を聯想させる赤い色であつた、さういへば赤い火にしろ青い火にしろ、毒々しい赤さや青さではなくて、白味を帯びた透明の中間色であつた、あの色が恐怖で包まれてゐるなど嘘のやうであつた、敵は堪能するだけ無駄な彈丸を使つてゐたが、使ひ切れずにつぎつぎに撃沈されて行つた

遂に我が身も全身に爆傷

『近彈々々』と司令塔の邊りで誰かが叫び足踏みして急を告げる叫びが起つた、思ひもよらぬ近距離に敵巡が迫つてゐたからである、それまで左へ向つてゐた敵の艦列を亂してゐた敵の驅逐艦の一隻は、味方の艦列を横切つたが忽ち捉へられて火を吐いてしまつた、冗談のやうに脆いのである、桑港型の米甲巡の一つが僕にわれわれの方に突進して來た時には誰も思はず息をのみ込んだやうであつた、桑港型の後半身を紅蓮の焔に包まれながら單身で勇敢にも突入して來るのである、凄惨だつた、僕はその時はじめて身に迫る危險を感じた、桑港型は半身不隨となりながら前門の砲口からしきりと最後の抵抗をつゞけてゐる、僕が傷付いたのもその甲巡のおかげであつた、三發の三十ミリがこつちの艦橋に當つてその一つの炸裂のため僕は右腕をやられ全身に無數の打撲傷をうけた、顔から防暑服に至るまで眞つ黄色になつた、倒れた兵も幾人かあつた、僕の防暑服は血にまみれ艦内帽には血痕が飛び散つた、『畜生やつたな』のその氣持だつた、左手に持つてゐたノートも血だらけになつた、しかし敵もそれが最後の努力であつた、眞つ正面から艦橋を射たれて艦橋はふつ飛んでしまつた、やがて桑港型は艦首を持ちあげると垂直になりそのまゝずるずると沈んでしまつた、暗い海に沈められたのだ、艦内からは歡喜のどよめきがあがつた、しかしわが艦は沈んだ、艦のことはすぐ忘れて、次ぎの新しい獲物に向つて行く絶え間ない緊張であつた、そこには素人らしい快感や誇りや恐怖の這入り込む隙間はなかつた

僕はだんだんと自分が頭部であることが判つて來た、その思ひにやり切れなくなつた、士官室に下りに來て僕は軍醫長に右手の手當をしてもらつた、右手も二ケ所小さいが、肉を抉り取られてゐた、軍醫長はアルコールを含ませたガーゼを渡して『顔をお拭きなさい、可成りひどい色をしてゐますよ』といつた、貰つたガーゼで額から頬をなでるとガーゼに汗と血痕と着色彈の黄色で二目と見られない色になつた、驚いて僕は頬を拭いた、爆傷の顔がぴりぴりとうづいた、首の邊りを拭いてゐると、後頭部が一ケ所一錢銅貨大にふくれあがつてゐた、彈片のために射たれたやうなふくれ方をするものであることがわかつた

手柄語らず控へ目な喜び

僕が士官室に下りて來てから間もなく砲聲が止んだ、艦隊は水際立つた引揚げ方をしてゐるところであつた、追ひかけて來る敵艦は一つもなかつた、撃沈、甲巡洋八隻、驅逐甲巡六隻、大破驅逐艦一隻の大戰果をあげながら艦內は『配置につけ』の狀態のまゝ、僅かに負傷者の手當にふだんの調子が亂れてゐるに過ぎなかつた、『兵一同にサイダーを配給するのだから○○打を至急出して置くやうに』と、主計長の聲が明かつた、士官室は治療室が片付けられてから士官室に集まる顔が一つ一つ揃つた

『おめでたうございます』『はあ有難う』『おめでたう』『おめでたう』

砲術長の顔も機關長の顔も如何にも嬉しさうであつた、水雷長も眞つ先に敵巡を轟沈させた喜びを控へ目に現してにこにこしてゐた、航海長も現れた、忙しいのは軍醫長だけであつた、そこへ司令部の參謀も二人現れ、大本營へ報告の戰鬪經過書類をつくりはじめた

神業帝國海軍の無敵ぶり

僕は永い間ソフアによりかゝりながらなほ右腕のうづきに耐へてゐた、士官室の黑板に今夜の戰果がはじめて書き出された、僕はそれを眺めてゐた、思ふ存分射ちまくり思ひ殘すことはないであらう砲術長の氣持を思ひやつた、ソフアから五、六間離れた黑板の白文字を眺めてゐると、不思議と氣持がくづくづと沈んで行くやうな錯覺があつた、何かひどく僕は疲れてゐる、精神的にも疲れてゐるのだ、あくびが出て仕方がなかつた、全身の力が拔けて行く、そのくせ僕の肉體は未だに峻烈な驚きを續けてゐる、夜戰の強烈な印象もさることながら、前代未聞の、恐らく將來二度と繰返されることのない今夜の夜襲の正確な戰果に對して未だ十分に自分が納得してゐない思ひであつた、僕は今も尚日本海軍の無敵ぶりに素直に驚いてゐる

歐洲戰勃發から早や三年!

座談會 歐洲特派員電話による

カツト説明 昭和十四年九月一日突如行動を起した獨軍の先鋒を承り勇躍國境線を突破せる騎乘部隊の精鋭!

百年戰辭せぬ樞軸

米英ソは西亞連絡死守

【ベルリン卅日同盟】ヒトラー總統が蹶然起つてベルサイユ體制廿年の桎梏を打破、歐洲新秩序建設の火蓋を切り、ポーランド進撃の歴史的な『九月一日』は巡り來つて早くも三周年、次いで東亞にわが皇軍起つて米英を撃攘、こゝに新世界大戰を展開、樞軸陣營は壓倒的戰果を收めて民主主義國家陣營を震伏せしめ着々世界新秩序建設の偉業を遂げつゝある、今將に酣の東西兩戰局を前に電波を總動員して、こゝにドイツ蹶起以來の時代を再檢討し、米英の作戰目標、英米側の攻勢準備、樞軸の戰爭指導、イタリーの役割、樞軸の長期戰準備、英國の爆撃戰術、食糧と生活問題、今後の作戰、西亞の動搖、友邦の日本に對する期待などにつきそれぐ\現地の報告を徴することゝした、以下はその結果を綜合收録したものである

が、電話座談會の參加者は次の通りである

【ベルリン】＝主催者＝江尻支局長、池上、本多、左枝の各特派員【ストツクホルム】齋藤支局長【リスボン】佐藤支局長【ローマ】佐々木支局長【チユーリツヒ】堀口支局長【イスタンブール】小圃支局長

【ベルリン支局】＝先づ米英の作戰目標より再檢討して見たい、こちらの意見からさきに述べると米英側の最後の作戰目標は彪大な武力により樞軸側に挑戰し占領地を奪回して日獨伊を屈伏させるといふことにあるのは明かだが、そのためには先づアメリカの大規模な生産力と資源を動員し、こゝ一、二年内に壓倒的な軍備をつくり上げ、その整備を俟つて歐亞に對し大攻勢を開始し、日獨伊を各個撃破する、それまではソ聯、支那を援助して抗戰を強化させ、樞軸側の戰力を消耗させると同時に新戰線への發展を阻止し米英の軍備完成まで引ずるといふのだ、このために當面の作戰として行つてゐるのがソ聯援助、西亞、中亞、アフリカによるドイツ工業力および國民戰意の低下工作である、そして軍備完成後にとる方策はアフリカ、歐洲、西亞その他に米軍の大基地をつくり米、英、ソ聯がそれぐ\三方から大反撃を行つて戰爭を終結させようといふ大規模な粘り強い計畫だと思ふ

【リスボン支局】＝その點につきこちらの情報を綜合すると今年の秋頃は今年中に戰局の大勢を決定させる方針を決め、特に米國は一九四三年にその軍事生産計畫を全部完成し、短期決戰の戰略方針を確立したと稱してゐたが、東部戰線でドイツが割合に少い消耗で豫想以上の戰果を擧げ、アフリカでロメル軍が急進したゝめ、英國が攻勢に出る機會は次ぎ\／に失はれ攻勢展開は來年に持ち越されねばならぬとの考へが大勢を占めるやうになつた

先頃チャーチルのモスコー訪問もこの方針の變更を反映するもので、その結果ソ聯には從來の積極決戰に代へ損害を無視してどし\／物資援助を與へ、この冬を持越させる一方、第二戰線の本格的展開によつて軍備完成前に米英の軍事力を消耗させることを差控へることになつた、また援ソ路確保の必要からもペルシャ灣經由の日獨伊連絡路の實現を阻止する方針を決めたやうだ

【ストツクホルム支局】＝英國側ではしきりに戰爭は次第に頂點に達するといつてゐるが、之は樞軸側が歐亞大陸全體の確保と兩大陸の連絡に成功するか否かを意味するものと思ふ、もしこれが成功すればソ聯は孤立し、米英は反撃の企圖を失ふから米英の勝利の基礎は完全に消滅することになる、英國側の有力者もさうなればいかに米國が力んで軍備を擴張しても意味はないとはつきり認めてゐる、モスコー會談の重點も米英ソ聯の協力による西亞の連絡死守にあり、チャーチルは目下必死になつてその再建に努めてゐるのだ

マルタ島への補給強化、戰艦を含む艦隊のジブラルタル派遣、中東英軍總司令官にアレキサンダーを、またイラク、イラン英軍司令官にウイルソンを任命したなどもその具體化である、英國は今やすべての準備を整へ時機を待つてゐるといつた恰好のやうに見える

敵の攻勢準備

【ベルリン支局】＝米英は盛んに積極作戰を宣傳してゐるやうだがその裏付か具體的な情報はないか

【ストツクホルム支局】＝目下米英側の攻勢準備といふやうなものを擧げれば、その重點は飛行機、船舶建造だらう、しかしいづれも米國側の數字には達してゐない、これは米國側でも明瞭に認めてゐる

その主な原因は原料、勞働力の不足だから將來ともさう簡單に解決出來る問題ではない、船舶建造につき米側は本年の計畫は八百萬トン、來年はさらに増加すると稱してゐるが、現在實際の建造力は米英を合せてもせいぜい數百萬トンといふところで、樞軸側の撃沈トン數をはるかに下廻つてゐる

【リスボン支局】＝潜水艦の活躍により海上輸送ではとても輸送力が維持出來ないので、米國では目下大輸送機による空中輸送論が強くなり、この案の提唱者ヘンリー・カイザーの人氣は壓倒的だ、しかし資材不足で案の實現が行惱み狀態にある上に、米紙記者の間には如何なる大輸送機をもつてしても海上輸送に代へることは到底不可能だとの悲觀論も次第に有力になつて來てゐる、一方また空襲による獨工業能力の低下、獨國民に對する反戰熱の煽動などを目標にしてドイツ工業の心臟部に對する『精密爆撃』論も有力になつてゐる、米國では空軍萬能論を代表する米軍用機設計の第一人者セバスキイ少佐の『ビクトリイ・スルー・エーアフオース(空軍による勝利)』といふ著書がすでに三十萬部全部賣切りである、これは『精密爆撃』により空中封鎖を行ひ、戰局を決定しようとの思想だが、船腹不足で陸上攻撃能力のない米國が目下やつてゐる爆撃一方の作戰を國民の前に合理化しようとの宣傳に過ぎない

樞軸の戰爭指導

【ベルリン支局】＝話を變へて樞軸側の戰爭指導に移らう、獨伊の戰爭指導方針は歐洲大陸に對する武力の脅威を除き、これと併行して歐洲の自給自足を目標とする新秩序の建設を強化し米英に大陸奪回の隙を與へず、そのまゝ押し切らうといふにある、そして今までのところ大陸に對する武力的脅威の一番大きかつたものはソ聯であるので、先づその戰力を徹底的に破壊し新秩序建設の前提條件を完成しようとしてやつてゐるのが獨ソ戰である、從つてこれは絶對に中途半端で已められるものではない、英米側の謀略的宣傳の如き獨ソ和平といつたものは絶對に

伊の隱れた功績

【ローマ支局】＝大戰今の戰勵に於て獨伊の協力について異論がない、一言するとこれは非常に强靭なものがあるが、イタリーがドイツの缺點を補つてゐるものといへば強力な海軍の存在である、ドイツのに不可能である

またソ聯戰力の回復を阻止し歐亞大陸の連絡によつて逆に樞軸の戰力を強化するために北アフリカ、西アジヤの作戰を完遂しペルシャ灣經由の東西連絡路を確立しようとしてゐる、これが完成したならば樞軸側はこれをしつかりと確保してどし\／新秩序の建設を進め百年でも二百年でも頑張つて行かうといふのが大きな方針である、歐洲大陸が安定しても米洲との戰爭狀態の解消するまでには相當の時間がかゝるものと見てゐる、しかし武力戰爭そのものはすでにその規模においては峠を越し明年度からは次第に建設的防衛の傾向が濃厚になつて來るだらう、この點イタリー側の見解を聞きたい

海軍が通商破壊戰、對英封鎖戰を目標に組織されてゐるのに反し、イタリー海軍は地中海の制海權の確保を目標にしてゐる、開戰後二ケ年間相當の苦戰もなめたが、パンテレリヤの海戰、最近の西地中海の海戰等は地中海に關する限り樞軸側が絶對に制海權、制空權を掌握してゐることを意味するものだ

これは米英が北阿、バルカンから歐洲大陸に對する反撃を期待してゐる點から特に重大な意味がある、獨伊が地中海において制海權を得てゐることは獨空軍、潜水艦の協力もさることながら、海軍の實力およびその活躍の結果であることも大である、またバルカンが敵の第二戰線展開の陰謀から免れてゐるのは地中海の制海權を獨伊が掌握してゐるためばかりでない、クロアチヤ、ダルマチヤ、ギリシヤにかけて數ケ軍を派遣して占領地の治安維持に當つてゐる伊軍の隱れた苦心が存してゐる

ウクライナ再建

獨、勞働力の不安なし

【ベルリン支局】＝この戰爭が米洲と睨み合ひで大陸建設戰に入つた場合でも戰爭遂行上重要な人的資源の上から歐洲安全は確保出來る、先づ石油について見ると現在ドイツは年消費量約〇〇萬トンに對し若干の供給不足分は貯藏油を消費してゐるものと推定されるが、コーカサスに産出する二千萬トンの石油の一部を回復すればこれで充分に自給出來ることになるわけだ、鋼鐵は現在の一千萬トンの生産力で充分であり、石炭も全歐で自給自足が出來る、ドイツは目下屑鐵回收運動を盛んに行つてゐるが、これは屑鐵混入により鐵生産の速度を促進するためにとつてゐる一時的措置であり、鐵生産の不足を意味するものではない、食糧はウクライナの農業再建が意外に早く實現し、この秋から早くも歐洲の穀倉としての使命の一部を果すやうになつた

總統はその再建に二ケ年の時日を豫定してゐたが、ウクライナ行政長官コツホ氏は數日前のウクライナ新聞紙上で『今年は既に小麦その他の餘剰生産をドイツに輸送出來る狀態になつた』と斷言、ドイツ國民を喜ばしてゐる

ドイツ民衆の間の噂では十月からパンと肉の配給が増すといはれるが根據のないことではない、しかし勞働力の不足は米英と同樣共通の惱みだ、しかし勞働力の使用はもはや餘り必要ではないので、動員力不足といふ危險はなくなつた

が戰爭直前のドイツの總勞働力約二千六百萬に對し現在發表されてゐる勞働者數は二千四百萬程度で二百萬の減少である、しかも戰前に比べると婦人勞働者が増加して約半分を占め、外國勞働者が二百廿萬といふ多數である、勞働力の上からもソ聯の戰力を一日も早く低下させ、大作戰を終らせることが期待されるわけである、最後に民心の問題だが、ドイツ自國内でもまた占領地でも民心を支配するものはその戰果の如何と衣食の多少にある、今までの實際が物語つてゐるやうに一九一八年のやうな内部崩壊の危險は絶對にない、米英は前大戰と同樣にドイツ國民の戰意を弱める戰術をとり、西ドイツの都市爆撃を續行してゐるが、ドイツ當局も勿論これに對し充分の措置を講じてゐる

英の一千機爆撃

【リスボン支局】＝さきほどドイツに對する『精密爆撃』の話が出たが、こちらの情報に基き一言する、英國は三月三日のパリ大爆撃以來いはゆる『一千機爆撃』をしばしば行つてきたが、これには準備に相當の時間がかかり、月に一、二回しかできずまた平均して五分以上の損害があつたので、最近では四發大爆撃機の大編隊で重爆彈を集中的に投下する作戰に變つてきてゐる

【ベルリン支局】＝パリ爆撃で徹底的に破壊したと稱するルソー工場などはすでに回復して操業してゐるといふが、ベルリンの方はどうか

【ベルリン支局】ベルリン爆撃による損害は案外少い、クルツプその他重要工場のあるエッセンなども數回爆撃されてゐるが、工場設備には一ケ所命中しただけだ、また工場は全國に分散してゐるので、これで生産力を破壊することは不可能だ

【リスボン支局】＝平均五分と稱してゐる敵の損害を事實とすれば『一千機爆撃』で一回には二百名の計算になるのであるから、假に毎日これを續ければ、一ケ月に六千名の損害になる、英國側の發表によつても七月三十日までの半年の損害は二萬四千名といはれるから飛行士養成の上からも繼續不可能なのだ

中立國筋への影響

何れも食糧物資難

【ベルリン支局】＝戰爭の中立國に對する影響につき話してもらひたい、先づスイスでは國民生活はどうなつてゐるか

【チユーリツヒ支局】＝戰爭第四年目に入り交戰國といはず中立國といはず全歐洲は食糧問題で深刻な惱みを味はつてゐる、一日一人當りのパンの割當を述べて見るとドイツは二百八十五グラムといふことだが、これは最高で、フランス二百七十五、デンマーク二百七十五、スエーデン二百五十、スペイン百グラムといふ狀態だ、イタリーは?

【ローマ支局】イタリーは百五十グラム、但しパンのほかにマカロニ、スパゲツテといふイタリー人にとつての主食物があるからね

【チユーリツヒ支局】＝肉は一月の割當、英の千七百、スイスの千六百を筆頭にドイツの千二百からイタリーの四百三十五グラムまで種々あるが、ルーマニヤ、ベルギー、ノルウエーなどでは事實上入手困難なところもあるといふ、こんな狀態だから歐洲國民が一般に體重が減り顏色が惡くなり、仕事をする活力がなくなつて來たのは爭へない、一方生計費は開戰當時と比較し、スイスでは四割六分、英國では二割八分の上昇ぶりで、

【ストツクホルム支局】＝ロンドンからの旅行者の談話によると昨年十二月まではロンドンの生活程度はストツクホルムやリスボンなどの中立國よりも高かつたが、日本の參戰以來急に惡化してゐるといふ、目下ガソリン、食糧、衣類などは大不足を呈してゐる、英國民の戰意がこれで挫けるとは思へぬが以前の生活程度が高かつただけにその苦しみも非常なものらしい

【リスボン支局】＝英國内でも目下石炭不足が惱みの種だ、政府は『燃料獲得のための戰爭』のスローガンを掲げ、國民の自發的節約運動を展開してゐるが、識者は賃銀問題を調整して坑夫の怠業氣分をなくさねば生産減退は續き、消費節約などでは追ひつけぬと政府攻撃をやつてゐる

【ベルリン支局】＝交戰國としては軍需品生産に全力を注ぐため一般國民の生活は相當の犠牲を餘儀なくされてゐるのは已むを得ない、さつきもちよつと述べた通りウクライナ行政長官コツホ氏の論文その他ドイツ側の發表によると秋にはウクライナからの生産を輸入出來る狀態になつたといふから、これからはつと上り坂になるであらう、十月から一部食糧切符の増配が行なれるといふ噂があるが、これは民心に重要な影響を及ぼすだらう

歐洲新秩序

二年内に完成

食糧と衣類だけでいへばスイスでそれぐ\五割四分、八割三分の騰貴である、公定價格の安定してゐる國でも闇が横行してゐるために實際の生活費は騰上りである、フランスなどはその適例だ

【イスタンブール支局】＝西アジヤ各地でも食糧問題は深刻だ、シリヤでは小麦生産者がド・ゴール派に賣却を拒絶し、サウジアラビヤでも同樣の問題を惹起してゐる、カイロでは切符制度を布いたもののゝ實際にはこれで買へないので勞働者がストライキを起し一日でやめてしまつた、トルコでも食糧不足と物價騰貴に惱んでゐる

らう、ソ聯占領地の建設が進めばこゝ二年内には歐洲新秩序の措置は完成するだらう

獨ソ戰は持越し

【ベルリン支局】＝今一番世界の關心事は今後の作戰と思ふが、これについて話を進めて見よう、九月に入るとそろ\／冬季戰の準備をしなければならない、コーカサスから南下しロメル軍と結ぶ作戰は何時實現するだらうが、赤軍抗戰力の殲滅が完成しないうちは戰局の大轉換は行はないであらう、ソ聯の食糧資源と米英からの輸送路を斷てば赤軍の抗戰力は低下し、あとは勞せずして攻略出來るとの打算の下に作戰を進めてゐるものであらう、しかし何れにしてもソ聯との抗爭が明年まで持ち越されることは否定出來ない

日本への期待

【ベルリン支局】＝こゝ一年足らずの内に本當の意味で世界を震撼したのは日本の蹶起だが、中立國では大東亞戰をどう見てゐるか

【チユーリツヒ支局】＝東亞における日本軍の活躍は樞軸側於でなく中立國方面にも非常な感銘を與へてゐる、最近ではソロモン海戰で米國が例により色々デマを飛ばしてゐるが、公平に見て日本大本營の發表には非常な信頼を置いてゐる、それより獨伊兩國こそこの世界戰爭におけるわが日本の役割に對し多く期待してゐるのではないか

【ベルリン支局】＝今までの討論によつて樞軸側はあらゆる點で勝利確信をもつてゐるとがいよ\／確實になつたが、その目的達成までには相當の時間と困難が伴ふことは必至である、また戰爭長期化にともなひ、互に弱點も出て來るだらうから、お互ひに助けてこれを補ひ合ひ、また他面敵の戰力を輕視せず、東西呼應し、倦まず怠らず新秩序の建設に邁進しなければならない

陸軍司政官、技師

二百餘名を決定發表

【東京電話】南方占領地の建設工作に呼應し陸軍では先に所要官制を改正して派遣員の大増員を斷行し廿九日には廿七名に達する司政長官を決定したが、引續き卅一日さらに百卅一名の司政官、七十名の陸軍技師を決定發表した、これ等は何れも行政關係強化により拾出された人々である

張家口市を特別市に昇格

【張家口卅一日同盟】蒙古政府首都張家口市は最近急激な發展を遂げ殊に近時經濟統制の擴充に伴ひ市政はいよ\／複雜化するに至つたので、卅一日の政務委員會議で附近部落を市に吸收合併、張家口市を特別市に昇格することに決定、九月一日より實施することになつた

人口問題協議會 今秋東京で開催

【東京電話】厚生省内人口問題研究會では今秋十一月三、四の兩日にわたり神田一ツ橋の一ツ橋講堂及び如水會館で第六回人口問題全國協議會を開催、人口民族問題研究の權威約二百名が參集左の五部門に對し人口問題全般に關する協議研究を行ふことになつた

【第一部門】人口問題に關する一般的研究【第二部門】大東亞共榮圏人口民族に關する研究【第三部門】國土計畫に關する研究【第四部門】人口増加施設強化方策に關する研究【第五部門】國民生活に關する研究

近郊農業の綜合化

蔬菜、青果難の對策

消費都市の發達により朝鮮の農業は、從來の單純なる米麥一點張農政に對する反省と檢討が進められ都市近郊の農村多角化に就いて先進内地都市の近郊農業に順ずべしとの意見が、專ら生産方面においては農業經濟の立場から論ぜられてゐたが、支那事變以來、運輸力の逼迫、需要の増大などの一般戰時經濟現象の影響を受けるに至り都市生活者の生鮮食物の甚だしき需給關係の狀態を示現するに至つたので、生鮮蔬菜、青果物を主なる對象とする近郊農業の發展策が緊急なる課題として取りあげられるに至つた、よつて農林局では積極的に消費都市の周邊に蔬菜園藝農業の發達を企圖することとなつた、しかしてこの企では從來の生産者の採算、利潤關係から出發する所謂近郊多角農業の見地よりも更に一歩進め、輸送難の緩和、生鮮食物の圓滑配給の促進等の戰時統制經濟の觀點より具體案を樹立することゝなり、九月一日より三日間に亘る農務課長會議において細目につき打合せが行はれる、しかして農林當局において立案された近郊農業獎勵策は當然、輸送、貯藏、配給機構と有機的關係を有する綜合的近郊農業を目ざすものである

朝鮮無盡けふ發足

朝鮮中央無盡では全鮮無盡業の統合を機會に社名を朝鮮無盡株式會社と改稱し當局に認可申請中認可となつたので九月一日を期し實施することゝなつたが古庄社長は左く如く語つた

◇……顧ますれば、當社が朝鮮中央無盡株式會社なる社名の下に龍共濟、東榮、共立の三無盡會社を統合して開業致しましてより茲に滿五箇年當時は資本金五百萬円、無盡契約高七千三百餘萬円に過ぎなかつたのでありますが昭和十四年當局の御方針を體して全鮮無盡業統合の途……として發足致しまして……ね圓滿の裡に統合が行はれ之が進捗に伴ひ

◇……漸次規模擴大社礎充實し、去る八月一日慶北無盡株式會社との合同を最後として全鮮無盡業の統合を完了したる今日に於きましては資本金約一千七百萬円、無盡契約高三億三千萬円を擁し、營業區域は朝鮮一円に亘るに至つたのでありまして、此の實相を表現すべく社名を朝鮮無盡株式會社と改稱すること相成りましたことは洵に意義深きものがあると思ふのであります

◇……一時は三十四社の多きを算しました全鮮の無盡會社は今日より之を見れば朝鮮無盡株式會社の傘下に集まる爲に發展的解消を爲したものでありまして、今後之等無盡會社の構成諸要素を擧げて朝鮮無盡株式會社なる社名の下に渾然一體となり、本日より新なる組織と、新なる構想とを以て出發を行ふことゝなるのでありまして、朝鮮庶民金融史上正に劃期的事態と稱するも敢て過言ではないと思ふのであります

三國商會總會

三國商會では第十六回定時株主總會を八月卅日午前十時より京城府民館において開催、當期決算及び利益金處分案を附議可決した、なほ取締役富士平平氏、監査役賀田直治氏、同小泉昇氏任期滿了改選の結果何れも重任と決定して閉會した(單位千円)

當期利益金三四四、六七二▲前期繰越金九二、四六二▲合計四三七、一三四(この處分)諸償却金六五、六〇九▲諸積立金七五、〇〇〇▲所得税充當金六六、〇〇〇▲配當金(年九分)一〇八、七四〇▲重役賞與金一三、六〇〇▲後期繰越金一〇八、一八五

鑛物増産運動

準備工作上乘

廿一種の鑛物の増産強化を目指す戰時鑛物増産強調運動はいよ\／九月一日から二ケ月間に亘つて全鮮に展開されることゝなつた、これに先立ち鑛山聯盟では八月を準備期間として貯鑛の一掃、食料、資材、勞力の適正配分、輸送力の強化など一聯の準備工作を展開中であつたが、一ケ月の奮鬪により増産運動に支障を來たす諸障害を排除し得たので從來の増産運動に増して効果を擧げ得るものと期待される

古山、鈴木兩氏 滿鐵理事に昇任

【東京電話】滿鐵東京支社長古山勝夫、同鐵道總局建設局長(奉天)鈴木長明兩氏は卅一日附滿鐵理事に任ぜられた、なほこれに伴ふ後任の異動は一日附で發表さる

周南京市長入京

【東京電話】最近褚民誼氏にかはり國民政府の南京特別市長に就任した周學昌氏は本邦主要都市の市政、教育施設、青年運動などの實情を視察し官民有力者と懇談するため秘書周世安氏以下一行四名を從へ東京、京都、大阪各市長宛メッセージを携行して卅一日長崎へ到着したが直ちに上京、一日午後東京驛着で入京する、周市長は市府部内および黨部でも重要な地位を占め新京で擧行される滿洲國十周年記念式典に慶祝南京市代表として參列することとなり、渡滿の途次

合同の海上小運送

新會社の企業方策大綱

十月一日を期して作業合同をなす鮮内主要十二港灣の海上小運送業の編成は愈よ企業合同の最終段階に入り、去る廿七日から三日間遞信事業會館に鮮立委員長及び主要なる鮮立委員約八十名が參集、鮮立委員長會議を開いて出資資産の評價等の新會社の企業方策について次の如く評價の基礎となるべき取扱ひ實績書類、收益狀況の數字作製命令に對する疑問點等百數十件の大綱を定めた

一、名稱は××港運株式會社と統一

一、記號は懸賞募集して定める

二、代理店を包含するか否かは船主の意向につき、鮮内船主は總督府これを定め、内地船主については新員遞信局長が目下關係方面と折衝中であり、近く適當な解決をみる

三、提供物件、營業權の査定方針については、有休財産は適正なる時價評價、營業權は過去三ケ年の定績に對する數字と收益率を適宜勘案して適正評價をなしこれの限度とする最も健實な會社内容を持たせることとする

四、定款は特殊事情を除いて一元的たること必要とするとし、基礎案を確立して共通なものとする

五、會計規程、準則を統一し貸借對照表、損益計算の勘定科目の區分設定を當局案に從ひ統一あらしめる

六、從業員は全部新會社で引き繼

これの給與、調整を決定

七、業務機構は各港の事情に應じて一、二、三級に分け、これに從ひ統一する

八、陸上小運送、倉庫業との接觸點について方針を決定

麥類指定試驗 打合會開催

農林局では適地適作の見地から半島各地の土地、氣候に適した優良品種の育成により麥類の増産をはかるべくかねて麥類の指定試驗を續行中であつたが、こほど各道擔任者を招集し從來の實績を基礎として明年度の實行計畫を樹立するため打合せを行つた

資産償却規則

【東京電話】政府は去る六月卅日固定資産耐用年數表を改正するに當り企業の經理を適切にしわが國産業の基礎を強化するため會社經理統制令第卅一條の規定を發動し會社に對して固定資産の強制償却を命ずることに方針を決定し爾來その實施に必要なる閣令の制定準備を進めて來たがいよ\／九月一日附をもつて會社固定資産償却規則を公布即日施行することになつた

歸朝大使團 慰勞晩餐會

【東京電話】東條首相は卅一日午後六時、過般交換船淺間丸およびコンテ・ベルデ號にて歸還せる野村、來栖兩大使、吉澤、堀井、若杉、坂本、三浦、秋山の各公使西山財務官を首相官邸に招待し慰勞晩餐會を開催、陪賓として杉山參謀總長、永野軍令部總長、佐藤陸軍軍務局長、政府側より東條首相以下全閣僚ならびに内閣四長官が出席し、席上東條首相は野村大使以下各外交官の物心兩方面にわたる勞苦を搞ふ挨拶を述べ感謝の意を表した

駐泰滿洲公使館參事官赴任

【新京卅一日同盟】駐泰滿洲國公使館は近く首都バンコツクに開設されるが、これが準備のため同公使館參事官沖猛男氏は鄭公使に先行し十一日午後二時十分發アジヤで赴任の途に着いた、同氏は一日日本に立寄り九月中旬空路渡泰の豫定

金聯異動 (卅一日附)

▲參事藤井實命事業部購買課兼務▲同中村三男京畿道支部在勤▲同岩淵貞藏命忠淸南道支部在勤▲同岡村悌二郎命全羅北道支部在勤▲同松田博達命全羅南道支部在勤▲同藤澤良藏命慶尚北道支部在勤▲同白川滿丈命慶尚南道支部在勤▲同戸所勝人命平安南道支部在勤▲同森謙治、同山田保命平安北道支部在勤(各通)

總督府辭令 (廿九日附)

▲鐵道局書記藤原旗雄任鐵道局副參事(六等)▲咸北警部永田王三任道警視(八等)命咸北在勤▲平北警部酒井孝作任道警視(八等)命平北在勤▲忠南土木技手藤島森吉任土木技師(七等待遇)補忠南土木技師▲全北金堤郡廳南面長崔山元繁▲全南羅州郡細技面長金泄大年以奏任官待遇(各通)

殖銀天安支店開業

殖銀では九月一日から忠南天安邑本町三十五番地に天安支店を、仁川昭和町百十番地ノ三に仁川支店…

貯銀出張所開設

青史に燦たる偉勳
滿洲建國に不滅の功績殘す
武藤、鄭二元勳を追慕

滿洲建國の二元勳（上）＝故武藤信義元帥（下）＝故鄭孝胥氏

【新京電話】輝かしき建國十周年祝典を經へわが滿洲國がいま、國を擧げてその力強き發展の歴史を謳歌するとき、退職と激勵の備も新に四千三百萬國民の胸によみがへるものは滿洲國創業の歴史に不滅の功績を殘し、今日あるの礎石を築いて逝ける建國の元勳武藤信義元帥と鄭孝胥總理の偉大なる面影である、故武藤元帥は滿洲の驕對に未だ明瞭の與ひ消えず建國やうやく成れる大同元年八月初代の關東軍司令官兼駐滿特命全權大使および關東長官として三重職を一身に擔つて着任し、翌九月鄭國務總理との間に早くも歴史的日滿議定書の調印を行ひ日滿永遠の國交を樹立するとともに新興滿洲國建設の礎を築くに日夜疲勞、あるひは當時國內各地に散在せる匪群をつぎ〳〵平定、あるひは熱河、平津の作戰に赫々の戰果を收めて在任一年、すでに大滿洲國創業の搖ぎなき國礎を固めたのであつたしかるに惜むべし、大同二年七月廿七日任地新京に病を得、その力により齎された大陸平和の光の中に偉大なる生涯を終つたのである、故鄭孝胥氏は滿洲事變とゝもに初代國務總理の重任に當り同時に現皇帝陛下を輔翼して內外多端なる國務の處理に身命を奉じ在官二年餘、內政を充備して政基を確立し、日滿議定書の調印を以て日滿一德關係の具現に盡瘁、帝政の實施により王道政治の礎を確立する等國家創立に多大の業を殘した康德二年職を辭して野に下つては專ら王道思想の鼓吹に盡力しつゝあつたが康德五年三月廿八日天壽を全うして新京に逝去した、畏くも皇帝陛下には鄭氏生前の勳功を思召されて國葬の禮を賜つたのであつた、至誠なる時代に挺身よき國家百年の礎を打固めた二元勳の不滅の偉勳こそ大滿洲國の隆隆たる發展とゝもに永く青史に燦として輝くであらう

信を腹中に布く
故元帥を偲ぶ小磯總督

偉大なる威嚴のなかに温かい人情味を秘めて『ものいはぬ巨人』として部下の信望を一身に集めた當時の武人、滿洲建國の元勳武藤信義元帥を偲びて當時同元帥を輔けて關東軍參謀長として活躍した小磯朝鮮總督にその思ひ出を聽く……

武藤元帥の思ひ出は數限りないが、昭和七年私が大命を拜し關東軍參謀長として赴任するに當り當時敎育總監であつた武藤閣下は『參謀長に小磯が行くなら俺も心強い』と言はれたといふことを後に傳へ聞いて恐縮し感謝したものであつた、その後滿洲事變が進展し熱河作戰が終了した頃だつたと思ふが彈足らざる私は內地方面からの誹謗、惡宣傳のひきもやらぬ立場に直面したことがあり、私はこの事態が萬一武藤閣下の身邊にまで及ぶことありとなれば邦家の聖業たる滿洲事變もあるひは蹉跌の恐れありと考へ閣下に對し私を罷免し適材有能の士を參謀長に更迭されるやう進言したのであつたその時閣下の言はれた言葉が未だに私の耳朶に燒きついてゐる『お前は何を言ふか、大命を奉じ東京を出發するときは死所をともにする覺悟で發つたではないか、至誠一貫聖業に邁進する途上外部よりする當らざる誹謗の如き何の介意することがある實を言へばお前に對する誹謗はすでに文書となり自分の手許に少からず入手してゐる、しかしこれを一々お前に示すことは却つてお前の努力を鈍らせる所以であると考へ、これは悉く自分の机中に封じてある、今もし中央よりお前の罷免について相談があつたとしても自分はこれをなす考へはない、飽くまで努力を續けよ』私は閣下のこの言葉に對して言ふべきを知らず眼に涙して自分の部屋に引きとつた

"五訓"で錬成
全鮮五ケ所傷痍軍人修養會

わが身を國に捧げて支那事變或は大東亞戰爭に參戰し、不幸戰傷を負つて歸還し默々傷痍軍人五訓を守つて只管再起奉公を誓ふ傷痍勇士達にますく一般國民の師表たるの覺悟を新たにさせ會員相互の團結により不撓不屈の精神を堅固にするため總督府內軍事援護軍人援護會では十月一日から展開される軍事援護週間を前に鮮內に居住する大日本傷痍軍人會朝鮮本部會員を全鮮五ケ所に集め九月九日から廿日まで十二日間に亘り傷痍軍人修養會を開催、傷痍勇士の修養錬成を行ふことになつた本修養會は從來各道個々の計畫に基いて實施してきたが、本年は更に効果を顯揚するため本部、各道支部が相提携して實施することになつたもので、會場はこれを五ケ所に區分し主として所在地の溫泉を會場として左の日程により開催するが、修養會の講師には內地から陸軍少將岩倉正雄事務總長の來鮮を仰ぐほか總督府又は傷痍軍人會朝鮮本部から講師を派遣し修養講話、懇談會、親睦會の開催、陸軍病院慰問、軍事援護施設の見學などを行ふことになつてゐる

▲九、十日慶南北道會場海雲台▲十二、十三日全南北道、忠南道會場儒城▲十四、十五日京畿道、忠北道會場溫陽▲十六、十七日黃海道、平南北道會場信川▲十九、廿日江原道、咸南北道會場溫井里

『健民彫塑展』

【東京電話】北村西望、石井鶴三氏ほか現代一流彫刻家約五十氏の手になる民の健康美を現した彫刻作品の展示會を九月一日から十一月末日まで東京市內三越初め十一ケ所で開催される、これは大政翼贊會文化部ならびに宣傳部が目下全國的に展開する健民運動を機會に全日本彫塑家聯盟、日本文學報國會詩部會、東京市內百貨店劇場などの協力を得て日本で最初の『健民彫塑展示運動』を試みるもので作品毎に尾崎喜八、高橋新吉等ら一流詩人約五十氏の詩一篇宛が副へられることになつた

殉忠精神を偲ぶ
きのふ『松志會』の集ひ

幕末の志士吉田松陰先生の烈々たる殉忠精神を敬仰する人々によつて組織された『松志會』では興亞維新を立派に勝ち拔くためには一億國民が松陰の殉國精神を學び實踐することにありと、卅一日午後三時から府民館大講堂に『松陰先生を偲ぶ講演と映畫の會』を催した、來賓には倉茂朝鮮軍報道部長をはじめ府內中、初等學校敎職員京城師範男女生徒等約一千三百名が集つて大盛況を呈した

先づ國民儀禮ののち、鈴川司政局長が『吉田松陰先生に就て』と題して約一時間に亘り松陰先生の卓見と慧眼を讃へ、松陰は尊王攘夷論者であつたが、それは決して外來文化を締出して古き殼に閉籠らうとする鎖國主義からではなく、どこまでも外來の夷たちをしてわが輝しい皇威に屈服せしめて通商條約を結ばしめやがて世界を指導し支配するものは實に日本帝國以外にはないといふことを諸外國のものに知らしめようとする實に立派な愛國心の發露によるものであつたと論じ松陰が多難な半生を通じ公明正大明鏡の如き心境と熱鐵のやうな愛國心に燃えて殉忠の道を一貫し遂にお國のため幕府から極刑を受けた經緯を語り、今日われわれ銃後國民に必要なのは實に松陰の精神であると結んで多大の感銘を與へた

次いで伊藤兆黄、佐々木兆寶、栗原嘯三氏により松陰先生の遺詠〝身はたとひ武藏の野邊に朽ちぬとも留置きまし大和魂〟〝七たびも生きかへりつゝ夷をぞ攘はんこころ吾れ忘れめや〟等の詩吟朗中の散節の朗詠があり、劇映畫『松下村塾』を上映し聽衆に松陰精神を打込み同五時半散會した【寫眞＝講演中の鈴川司政局長】

掘り出せ"山の寶"
信原事務官・マイクで叫ぶ

【寫眞＝信原事務官】

「戰時鑛山增産强調期間」

地下資源の開發に日夜敢鬪してゐる產業戰士たちを激勵する一方、その增產に拍車をかけようと總督府鑛工局朝鮮總力鑛山聯盟では來る九、十の二ケ月に亘り全鮮一齊に『戰時鑛山增產强調期間』を設け大々的に增產運動を起すことになつたが、九月一日午前六時半から恰度鑛山戰士の入坑開始の時刻を狙ひ約十分間に亘り同聯盟理事長殖產局信原鑛任事務官は『鑛山增產强調期間の開始に當りて』と題してマイクを通じて全鮮の鑛山戰士にその奮起を促す熱烈な放送を行ふが、內容は次の通り

この戰時下におきまして各種の鑛物の需給の實情に鑑み昨年第一回の全鮮鑛山增產運動を實施したる結果を考へ合せまして本月一日から十月末日までの二ケ月間に亘つて戰時鑛山增產强調運動を實施致すことになつたのであります

增產すべき目標の鑛物の種類を金、銀、鐵、石炭、タングステン、水鉛、コバルト、ニツケル、滿俺、銅、鉛、亞鉛、雲母、螢石、石綿、黑鉛、硫化鐵、重晶石、硼礬、燐鑛、マグネサイトと二十一種を選び內地の運動と呼應して實施することに致したのであります、是等目標の各鑛物については勿論何等輕重の意味があるのではなく且目標以外の鑛物についても增產を必要としないのではありません

抑々鑛物增產の運動期間を設けたのは申す迄もなく大東亞戰爭の目的完遂といふ我國に取つて最も切實なる要求に基くものでありまして戰爭になくてはならぬ鑛產物の增產を圖ると共に將來に亘る恒久的增產の基礎を確立せんがためであります

大東亞戰爭が始まつて僅かに九ケ月今や皇軍は御稜威の下一億六千萬平方粁の海域內に包まれたる大東亞の陸海空を壓すると云ふ全く世界の戰史に其の類を見ない大戰果を擧げ更に尚着々之が擴大せられ建設の步を進めつゝあることは已に御承知の通りであります

私共は更めて前線將兵の御奮鬪と戰歿英靈に對し滿腔の感謝を捧げる次第であります、是れ固より皇軍の卓越せる精神力の致す處ではありますが又兵器や資材が敵に優る結果であることを忘れてはなりません

而して各位が日々營々として掘り出されつゝある鑛物は之が直ちに資材となり兵器となることを思ひますれば各位も亦直接この歴史的大戰爭に參加して居らるゝ勇士と申すべきであります

從來我國の鑛物資源は其の大部分を米英其他の國よりの輸入に俟つものが少くなかつたのでありますが幸にして今次の大東亞戰爭により南方諸地方の資源の活用が期待せられ現に南方資源の開發を目指して建設工作を進めてゐるのでありますが大東亞戰を勝ち拔き世界平和を打ち樹てるためには是等の地方の資源開發に力を盡さねばならぬことは申す迄もありません

この南方資源の即時開發は現在戰爭遂行中でありますからなほ幾多の困難を伴ふことは明かなる所でありまして先づ國內に存在する鑛產の飛躍的增產を圖ることが戰力增强のため急務であります

御承知の通り戰爭は凡有る物資の消耗を致しますが今回の如き大規模の戰爭においてはその消耗物資は實に莫大であります、從つて增産に必要なる物資、勞力等を平時の樣に潤澤に要求することは出來ないのであります今日の生活に必要なる物資でさへも決して充分であるとは申されない現狀であります、玆に旺盛なる『精神力』が必要となつて參ります、この幾多の不利な條件のもとに只管戰爭目的完遂のために精進せられつゝある第一線將兵が戰場において發揮せられつゝあるものにも比すべきものと思ふのであります、偉大なる精神力とは即ち前線の勇士がたとひ矢丸が盡くるとも猶敵の一兵たりとも殪さなければ熄まないといふあの尊い大和魂を以て直ちに鑛山戰士の魂として一塊の石炭、一塊の鑛物でも餘す處なく掘り盡さねば止まないといふ本當の日本人として各自の持場を守り全力を增產につくすといふことであります

この運動は申す迄もなく決して此の二ケ月間で終るものではなく將來增產に必要なる基礎を充分に造ることを考へなければなりません、この運動が一時的な線香花火式の運動に終つては寧ろ將來の增產を妨げることになります

この點は特に各位の御留意を願ふ次第であります

總督府及び朝鮮鑛山聯盟では地元の各鑛山聯盟と緊密なる連絡を保ち食糧及び燃料、生活必需品資材、勞務等の確保其他福利施設給與等各般に亘り全力を盡して凡ゆる方策を講じてゐるのでありますが各位に於ても右に申し述べました諸種の事情を考慮せられまして此の上とも上下一體となり增產の第一線の勤勞力を傾ふ次第であります

けふ大震災十九周年記念日

荒れ狂ふ鐵牛
西に東に敵を擊つ

【〇〇前線にて川邊特派員發】長城線が山の尾根に蜒蜒と連つてゐる、その山脈を縫つて鐵の猛牛が邁進して行く……銃後の眼が南方にのみ注がれてともすれば忘られがちな大陸戰線に、昨日も今日も共匪八路軍剿滅の〝いくさ〟はつゞけられてゐる、華北の地を西に東に南に北に討伐隊な新中國の敵を擊つ……

◇……近代戰の花形戰車隊は敵地區を縱横に修羅の如く荒れ狂ふ、無限軌道には濕地も山岳もないこんどの討伐戰が展開されて六日目戰車部隊は早くも五百キロ進擊した、限られた車內に車長、銃手、砲手、通信手の乘員が〇〇發の戰車砲彈と〇〇發の機關銃彈とで戰ふ、一度敵を捕捉するや天蓋を閉ぢた戰車は潛水艦の潛行時と同じ狀態になる、おまけに灼きつける烈日は裝甲に放射してフライパンみたいになる、溫度は百二十度、勇士たちの戰鬪帽から顏から背中からみる〳〵汗の瀧……けふもそして明日もかうして剿共の戰ひはつゞけられ新しい中國がつくられてゆく【寫眞＝進擊する戰車】

百濟文化を探る
古城址地帶の發掘愈よ開始

【扶餘電話】千四百年の神秘を秘めて內鮮一體の史蹟を證據する百濟王朝華かなりしころの城北扶王宮址と稱せられる扶蘇山西側中腹地帶はいよ〳〵興味ある數々の史蹟發見を豫想されつつ去る卅日から本格的發掘が開始された

この地帶は扶餘神宮御造營に伴ふ神都計畫により外苑、內苑となつて新施設が試みられる地點であり、この地帶の發掘には既に昨年の夏百濟時代の建築の址が發見され、貴重な鴟尾の破片や蓮瓦などが出土してゐるので今回の本格的發掘には特に愼重を期して最近總督府入りをした考古學の泰斗藤澤一夫氏が總督府博物館米田美代治、天野信男兩氏とともに來扶して自ら發掘に着手したもので、藤澤氏は當地に常駐して發掘指揮をとることゝなつた

なほこの地帶は百濟塔（平濟塔）の周圍で百濟文化の相貌は今回の發掘によつていよ〳〵明確に把握されるものとして注目されてゐる

認可は千五百六十三件
本年度の至急電話架設數

遞信局では去る五月十一日から六日間全鮮各局で受理した本年度電話至急開通申請は總數三千五百餘件の多きにのぼり鋭意架設の認否を審査中であつたがこの程審査を完了し九月五日ごろには電話課或は郵便局を通じて申請者にそれぞれ認可通知をなすことになつた、今年度の電話架設は前年度と同じやうに原則的に時局處理上緊要とするものに優先的認可の方針を以て資材關係の關係も考慮に入れ嚴重な審査決定をしたもので全鮮の架設數は千五百六十三件即ち申請者の約五割に當る、なほ鮮內主要地における架設狀況左の通り

▲京城三三一▲平壤一〇一▲釜山七八▲清津四七▲元山四三▲仁川三九▲咸興三一▲大田三一▲新義州三〇▲海州二九▲大邱二八▲永登浦二〇▲鎭南浦二〇▲滿州一九▲羅南一六▲光州一五▲木浦一三▲春川一三▲全州一二

徵兵映畫〝我らいまぞ征く〟
近く製作に着手

半島同胞に燦として輝く劃期的榮譽の徵兵制實施を前にして總力聯盟では徵兵制實施の趣旨徹底を期するため映畫〝我等いまぞ征く〟の製作を計畫中であつたが、この程脚本の脫稿を終つたので卅一日聯盟事務局で本府情報、圖書課、朝鮮軍報道部、朝鮮憲兵隊司令部、軍事普及協會、朝鮮映畫製作會社、同配給社等の關係者參集のうへ製作打合會を開催、種々懇談の結果總力聯盟、朝鮮軍事普及協會企畫總督府後援の下に朝鮮映畫製作株式會社の手によつて着手することに決定、映畫は二卷で十一月三日の明治節を期し公開される豫定

本多新任氣象台長着任

【仁川電話】總督府氣象台長本多吉氏は卅一日午後六時卅分上仁川驛着列車で家族同伴着任したが驛頭氣象台職員はじめ府尹代理玉利總務課長、警察署長代理中島警部その他官民有志多數の出迎へを受け、車を驅つて山根町官舍に落着いた、驛頭で台長は語る

『今度こちらに御厄介になることになりましたが、初めてですし何かとお世話になることと思ひますので、新聞を通じて官民各位に何分宜しく御指導と御鞭撻の程お傳へ願ひます』

豪雨罹災者へ救濟金

本夏八月上旬から中旬にかけての豪雨のため京畿、忠清南北、全北黃海、平安南北、咸鏡南北各道では各所に河川氾濫や山崩れなどがあり相當被害を蒙つたが先般畏くも御救恤の資として多額の御內帑金を賜り鴻大なる聖恩に關係者一同感激に堪へざるものがあつたが總督府でも罹災者に同情このほど朝鮮社會事業協會から二萬六千六百廿円を支出、これに台灣總督府からの見舞金五千円を加へた計三萬一千六百廿円を關係道に分配し罹災者救濟に遺憾なきを期すべく卅一日各道あてそれ〴〵送付した

庭球リーグ第二日
本府、遞信勝つ

京城實業團庭球リーグ第二日は卅一日本府一鑛工、遞信一鐵道の二試合を擧行、本府、遞信勝つ

京城實業團

【本府】3―0【鑛工】

本府		鑛工
長本 岡村	四―一	高山 浪形
石川 松山	四―一	大山 浦本
正木 淺野	四―三	龍塚 朴龍善

（東拓コート）

【遞信】3―1【鐵道】

遞信		鐵道
高木 松原	四―〇	小田 清水
新井 金山	二―四	長沼 渡邊
大城 松岡	四―一	秋山 伊原

◇二回戰

遞信		鐵道
高木 松原	四―二	長沼 渡邊

（遞信コート）

建國十周年慶祝佛敎大會
新京で開催

【新京卅一日同盟】滿洲建國十周年慶祝佛敎大會は滿洲佛敎總會主催滿洲國政府、協和會などの後援のもとに一日から三日間に亘り新京協和會館で盛大に擧行される、同大會に出席する各國代表は滿洲、日本中華の各代表五百六十名である

南方の洋書を輸入
情報局から調査班を派遣

【東京電話】わが南方占領諸地域に散在する敵國圖書、文獻、統計などを內地に持つて歸つて洋書輸入の杜絕してゐるわが國の學術振興の强化と科學技術の高度化に資するため情報局にある圖書輸入審査協議會はかねて現地陸海軍と緊密な連絡をとり南方諸地域の敵國商社、大學、研究所、圖書館などの藏書を輸入すべく準備を進めてゐたが愈よ來る廿日第一陣調査班（班長鈴木情報官、石川實二情報局囑託）をフイリツピン、セレベス、ボルネオ方面に派遣し續いて第二班を香港、ハノイ、バンコツク、昭南島、スマトラへ派遣し具體的な調査に當らせることになつた、この調査班は生產力擴充にすぐに役立つ圖書や南方諸民族の生活文化關係の要所を調査蒐集し關係各官廳整理のうへ關係各官廳方面に利用させるが、ゆく〳〵は民間方面にも活用させる意向である

鈴木情報官談　現地の治安はすでに回復され南方建設の槌音高らかに鳴り渡つてゐる、同部知二報道班員からの便りがあつたが現地建設に携はる報道班員諸兄とも緊密な連絡、意見の交換を行つて協力して有效適切な圖書を輸入したい考へである、その他南方建設の實情はもちろん民族政策の見地からも現住民にラジオ、映畫などの文化機關を與へ、その他現地の鑿を大いに開いて來るつもりで出來れば敵の殘した文化財研究所、圖書館なども見て來たい

商工從業員表彰
京城商議所で該當者を審査

決戰下の物資配給部隊として活躍する商工從業員の資質を向上させるため、京城商工會議所では本年新たに、商工從業員表彰規程を設けた

一、滿十五年以上同一の商店または工場に勤續し現に就業中で忠實勤勉品行方正、一般の模範とするに足る者

二、業務上拔群の技能または功勞ある者

三、有益な發明または考案をした者

などを選拔して表彰することになり、かねて府內の各商工團體を通じて該當者の申告を求めたところ卅一日現在で五十名に達した、よつて同商議では一日午後二時から役員會を開いて右表彰該當者の審査委員を選任のうへ直ちに審査にとりかゝり、遲くとも十月中旬までに表彰式を擧行することになつた

形式に捉はれるな
實戰に即した防空施設が肝要
北村防護課長愛國班へ注意

最近各方面で防空器材を整へつゝあるが常に實戰即應の態勢下に器材を整備すべきであるにかゝはらず、やゝもすれば形式に器材の數を限定したり整備を怠慢してゐる向が多い、例へば鳶口と長棒とは同一効果をもたらすものであるのに鳶口一本以上、長棒二本以上を家庭の大小にかゝはらず購入整備せしめたり水槽にしても無理にコンクリート製を備へしめてゐることなどであるが、水槽など充分各家庭の使用用に堪へ得れば宜しくその爲には實戰に際し能く焼夷彈を消火せしめ得られるものであればよいので、これは同時に資源愛護の精神に合致するものであると北村總督府防護課長は次の談話を發して愛國班員及び指導者の注意を促した

最近防空上の諸設備が一般に何等遜色のないものが造れる、たとへば鳶口なども長柄のものならば長棒と同樣であるから強ひて鳶口と長棒の兩方を備付けなくても良い、尚又鳶口は長棒に比して有利ではあるが鳶口も長棒も役目は同じであるから愛國班用などに特別に備付けるのは別として、一般家庭では無理に鳶口を求めなくとも長棒だけで充分間に合すことが出來る、其他一般的に見て代用品があれば成るべくそれを生かす樣に工夫することがどうも忘れられてゐると考へられる、それかと言つて何等の工夫も凝らさずいゝ加減な代用品で間に合せ又代用品さへ備へ付けようとしないのはなほ更よくない、要するに防空施設の整備といふものは少しでも良いものを而も多量に準備することが防空强化增進上極めて必要なことは勿論ではあるが、時局を無視して徒らに代用品を認めず、なほ必要以上に整備に犠牲を拂ふやうなことは御互に注意を拂ふべきである

推進隊員錬成講習會
江原聯盟で開催

【春川】江原道聯盟では推進隊員の錬成講習會を神溪寺に開催、道內東海岸地區十ケ郡の推進隊員四十七名が參加、開講式擧行ののち直ちに島田總督府編輯課長の推譯の道講義を劈頭として五日間に亘る講習が開始された

京城版

時局認識の"回覧板" 愛國班員の協力求む

一日には愛國班回報の第三號が發行される、總力態勢のゆるぎなき推進を目ざして發揮された同報の宣傳力は百パーセントに發揮され『時局知識の回覧板』として愛國班員に樂しい申合せ事項を傳へてゐる、一、選擧準備、來年五月には府會議員の改選が行はれるが選擧權の有無について係員參上御手數を煩はすがこの調査は稅金の資料にするのではありません、又調査の祕密は厳重に守りますから府政のため充分な協力を願ひます、先般府から創氏改名調書(カード)を送りましたがまだ未提出の向は愛國班長を通じて至急提出ねがひます、二、青壯年國民登錄の申告は九月末までです、町會も府と協力して完璧を期するとになつてゐますが一人も洩れなく申告いたしませう、殊にも申告を怠つたり虚僞の申告をしたりなどで處罰されぬやう、三、家庭用防火資材は焼夷彈が家の中のどこへ落ちてもすぐ使へる便利な場所に置かねばなりませんが、其には家の中に置くのが一番よいのです、水槽などどうしても家の中に入れられない物は出來るだけ家近くに近よせておいて下さい、塀の外などにあるのがあるがあれでは不便だと思ひます

國防献金

卅日西大門署に寄せられた國防献金▲三坂通二八六大谷重夫氏五十円▲北阿峴町一ノ三四九尾末清氏卅円▲高陽郡知道面花井里吳夏英氏二百円

龍山鐵道工場旋盤工慶本文治君(二〇)は廿七日作業中過つて機械に觸れ殉職した

家よりは人命が大切 區長さんの美談

去る日京城を襲つた豪雨中に咲いた一區長の麗はしい話題がこのほど各關係側に知られ町の感激を呼んでゐる……新堂町舞鶴町會第二區長青木世浩氏は去る日の豪雨によつて地台の低い同町内は忽ち洪水化され、家屋が破壊される危機に至つたとき、今や倒れんとする自宅は顧みず『家よりは人命が大切だ』と跣足で洪水に飛び込み子供や家具等を安全地帯に運び出し大なる災難を防いだ、しかし活動中同氏は足裏に重傷を負つたが、ひそかに病院に入院して治療を行ひ全快ののち同氏の行爲が町民に知られたものである

見事街の探偵 自轉車泥檢擧

街の三人探偵に見事自轉車窃盜犯が檢擧された……明治町二ノ二九某用達商店員金永德、方永嘉、金山鍾泰の三君はさる卅日午後五時頃本町三中井前で廿三、四の若者が用事もないのに附近を徘徊してゐるのを認め臭いとにらんで監視してこの怪しい青年は三人の目が光つてゐるとは氣づかずその自轉車を盜み去らうとした、そこで忽ち折重つた街の探偵に取押へられ本町署に突出されたが、この男は下往十里町二一六富原相俊(二三)でさる六月中にも黄金町朝鮮ビル前で自轉車一台を窃取したことを自供した

二區七班愛國班長小澤得吉さんはこのほど班内十三戸の班長に對して一戸あて防火槽を寄贈したがなほ同町二區十班長近藤吉道さんも同樣班内十二戸に一組宛の鳶口を無償配布した、卅日本町署防護係へ報告があつて初めてこの篤行が知れた

水槽と鳶口 無償で配布 班長さんの篤行

二人の佳話=本町第

有事に備へて 龍山署の特殊犯罪防止訓練

龍山署では一朝有事の際に備へ防護取締に完璧を期してゐるが、廿七日午後一時から四時まで空襲下に發生する特殊犯罪防止訓練を行つた、外事、高等係では假想スパイのもとに機密漏洩に當り衛生係では撒布された細菌撲滅に日頃の手腕を見せ經濟係では避難民の食糧配給訓練を錦町國民學校内で大島町愛國班員を集めて行ひ司法係では空襲下を利用する窃盜防止訓練を行ふなど夫々各係とも充分に機能を發揮して訓練を終つた

タイピスト競技 廿日公會堂で開催

全京城タイピストの名譽のため百花と咲き競ひ萬丈の氣を吐く第二回全京城タイピスト競技大會は府聯工會議所、京城能率協會主催の下に二十日午後一時から公會堂で舉行される、特に速度競技、正確競技に重きがおかれ振つて參加が希望されてゐる

▲出場資格 府內官公署、會社銀行、組合、工場、商店等の淨書に從事し、所屬長の推薦せる女性(一社三名以下なること)▲申込期限 昭和十七年九月十四日(定員に達したるときは期限前と雖も締切ることあるべし)▲競技定員 四十名▲競技種目 競技者は二種の課題を行ふものとす▲第一課題 速度競技(十分間)▲第二課題 正確競技(十分間)▲問題 一、漢字及片假名とし、濁點及半濁點なし二文字は豫備活字を使用せず三、用紙の大きさは美濃判とす四、文字は一行三十二字詰とす五、インキは黑その他任意とす▲表彰 一、競技終了後、式場において主催者より次の順に賞狀及賞品を授與す(午後四時頃の見込)二、速度競技入賞者五名に賞狀、內最優秀者一名に對し副賞三、正確競技入賞者五名に賞狀、內最優秀者一名に對し副賞、同一人にして二ケの賞狀を受くることを得四、參加者本競技大會參加選手章を贈呈

龍山鐵道工場の慶本君殉職 阿峴町八五ノ三九

☆…銃後護らむ諸共に…☆ 授産所の歌當選發表

遺家族授産所で雄々しい勤勞に勵しむ女性の情操を豐にするため軍人援護會京城府分會ではかねて授産所歌の懸賞募集中であつたが、審査員千田總務部長、宮原女學校長、大場勇之助氏その他數氏立會嚴選の結果卅一日入選者發表一等當選歌詞は次の通り

一等 京城府明倫町一丁目四番地 谷元寛 二等 惠化町七三 黑部ゆたか 同往十里町七四一ノ一四 元山長紀 三等 阿峴町七ノ六五ノ二 浜谷武男 同 練兵町二五 府營住宅二十五號 山本竹次 同昌成町四〇下 山方脇坂一見

曉明け初めし 南山の
神嚴かしこみ をろがめば
光あふれて つはものを
國にさゝげし 日の本の
女性のほまれ 輝けり

いざこの腕と この胸に
希望をこめて 今日の日も
おのが職場に いそしみて
銃後護らむ 諸共に
久遠の彌榮 近づけり

(三節略)

あゝ漢陽の 山暮れて
空に明るき 星月夜
明日も努めよ 歡びの
朝迎へよと 同胞の
われを勵ます 聲すなり

國語の南進に備へ 麗し貧民兒童に講習

崇仁町七の七二松原弘兼氏は同町會第五區長の任務を背負つてゐる模範青年であるが、今次大東亞戰爭の大戰果に呼應して國語の南方進出が注目されてゐるとき"次代を擔ふ小國民に國語を普及せねばならぬ"と町內の貧民兒童を自宅に收容して學用品や敎本等を支給して講習會を開催、町民を感激せしめてゐる

鍾路管內腸チフス注射日割

鍾路署管內の秋季腸チフス豫防注射實施日割は次の通りである

◇九月三日 孝子町…電車終點 清雲町…清雲國民學校…新橋町 宮井町…宮井町派出所、樓下町…新明國民學校、樓上町…樓上町理髮館前、通仁町、玉仁町…玉仁町派出所、昌成町…崇橋禮拜堂◇九月四日 通義町 體府町…崇橋十字路、積善町、內資町…三國アパート前、弼雲町、社稷町…社稷公園入口、內資町…警務課分室前、唐珠町、唐珠町五九ノ先、西大門一、二丁目…西大門町派出所、都染町…宗橋禮拜堂◇九月五日 光化門通…專賣局裏橋、壽松町、中學町…講習所裏橋、司諫町…寺專入口橋、花洞町、昭格町…昭格町派出所、八判町…八判町丁字路、三清町…三清町一〇一ノ先、松峴町、安國町…徽文國民學校◇九月七日 寬勳町…中華園前、堅志町…亞東樓入口、慶雲町、嘉會町…嘉會町派出所、桂洞町…桂洞町一三一ノ先、齋洞町…齋洞國民學校、苑西町…苑西町九五ノ先、臥龍町、雲泥町…臥龍町派出所◇九月八日 勸農町…勸農町二ノ先、益善町…バス停留所、授恩町、鍾路三丁目…消防出張所前、鳳翼町、敦義町…三光幼稚園前、長沙町…妙心寺、敦義町…敦義町一〇二ノ先、樂園町…パコダ公園入口◇九月九日 觀水町…和光敎園、貫鐵町…優美館前、仁寺町…寶英樓前、瑞麟町、南大門通一丁目…朝鮮館前、鍾路二丁目、公平町…鍾路署、淸進町…京城保育學校、鍾路一丁目、淸進町一部…光化門通派出所

東大門でも種痘とヂフテリヤ

防疫の完璧を圖るため東大門署衛生係は來る九月二日、管內一齊の秋季種痘でヂフテリヤ豫防注射を施行する、施行場所は同署內孝悌國民學校、東星商業學校、城北町三山學校、東部出張所、敦岩町事務所、同德女學校、城大豫科であるが、十日には檢診を行ふ

故藤原兵長 今日昌慶國民學校で町會葬

今次大東亞戰爭勃發後南方戰線で活躍中、壯烈な戰死を遂げた梨花町九〇故藤原勝登軍兵長の同町會葬は九月一日午後三時から昌慶國民學校々庭で嚴粛に行はれる

樂し"學友映畫會"

銃後の街の慰問袋

夏休みも終つたので皆さんお待兼ねの學友映畫會が大東亞戰爭ニュースや面白くて勇ましい漫畫等盛澤山で始まりますと府學務課で案内狀を出しました、映畫なニュース、夢の召集令、働く少年少女、くろがねの要塞等で初等學校及び中學生は五日午後三時、六日午前十時、女學生六日午後零時半、同三時、父兄附添は五日午後六時半となつてをり樂しい夏の夜のひとときです

【寫眞=樂しい學生の映畫會】

ラヂオ 日一

朝 六・二五(城)今日のお知らせ▲六・三〇(城)戰時鑛物增産强調運動開始に當り鐵山戰士各位に望む殖産局勅任事務官信原聖▲七・四五(城)今日のお知らせ(朝鮮語)▲九・〇〇新しい女子敎育の方向文部事務官會我部久▲九・三〇(城)國語會話の時間(朝鮮家庭向)田中初夫▲一〇・〇〇幼兒の時間『モノヲダイジニ』山口百代

晝 〇・三〇吹奏樂日本放送吹奏樂團指揮服部逸郎一、行進曲『あゝZ旗』二、歌劇『メリーウイドウ』円舞曲三、組曲『朝鮮風景』イ、洛東江口、遠砧へ、舞曲ニ、水汲み、アリラン四、行進曲『勇氣』▲一・〇〇朗讀(一)一林清之助・作=古田放送員

夜 六・〇〇少國民の時間シンプン▲六・三〇(城)勝ち拔く生活(朝鮮語)總督府社會敎育課長桂娛淳▲七・三〇國民合唱『仕事の前に』(勝承夫作詞、平井保喜作曲)(合唱東京市民合唱團)▲八・〇〇物語『息子』一濱本浩作徳川夢聲▲一〇・〇〇時 今日の戰況とニュース

小說『愛の赤道』 原稿未着に付休載

文化 半島文壇の新發足について【1】

田中英光

先日、牧洋氏、金村龍濟氏及び小生の三名が發起人の形となつて、主として文人協會の若い人たち四、五名の幹事のひとに夫々有志といふ形式で集つて頂き、朝鮮文人協會の今後の活動、動向に對する活潑な意見を交し結局、夫等有志の總意として十三項目の文化活動具體案を決定し、それについて幹事會の議決を得た上にて、當局の贊同を仰ぐこととした。この事については、一、二の新聞もすでに報じて下さつた事ではあるし、今後更に種々な方面から明瞭化し、具體化する事と思はれるので、今はその會合の説明や報告をするといふよりもその會合に出なかつた方々や、その會合を承知してをられても、むしろ反對の見地にある方々に對し右の會合に對するぼく等の眞意のごときものを書いて、諒解して頂き、更に贊成して頂きたいと思ふ。

これはひとつには、內地の日本文學報國會が大々的な結成をみ、華々しい活動を開始したといふことに、刺戟を受けたゝめでもあるが、さうかといつて、全然、文報に追從し、朝鮮に文報の下手な小さい模型機關を作らうといふ意味からではない。寧ろ實質的に文報の兄弟團體として恥かしからぬ內容を具備して働いて、文報がいつでも手を差しのべてきたとき、よく來た、と手を握りかへせるだけの準備をして置きたい氣持からである。

文報の機關紙となつた學藝新聞の社説にも述べてあつたが、今日ほど文學者の仕事が直接、御國の役にたつ時代はないと思ふ。例へば內地では、國內における米英敵性文化の撃滅、日本語整備(常用漢字)の問題、大東亞共榮圏內への日本文化の普及等々と擧げられる問題が、朝鮮ではそれ等を加へると共に、それ等より更に身近い問題、例へば、國語常用の問題、日本精神文化普及徹底の問題、家庭文化の問題と、徴兵制に絡んで直接具體的に御國の役に立つ仕事がいくらでも轉がつてゐる。平常時ならば、文學者は作品を書く事だけに身心を打ちこめばそれで立派な職域奉公になるのであらうが今は戰時である。自分等のさうした文化敵へ積極的な協力が、一時間でも、一日でも、一年でも早く御國の勝利の中に戰爭を終了せしめ大東亞に平和をよみがへらす爲、お役に立つのを、みすみす眼前に眺めながら、なほ、藝術はながく人生は短し、といつたミニックな態度をとるならば、それは寧ろ文化人が好んで口にしたヒュウマニズムにも背くことになれば、且は利敵行爲にもなると思ふ。

戰爭 安成二郎

【ソロモン海戰】
夜の海に焰となりて沈みゆく敵艦はあはれ正しく列ぶ
ツラギの狭き海峽に突き入りて海軍魂の役戰の證を

【ドイツ東部戰線】
海上の夜空に作くる砲彈を花火の如しと見する記事かも
敵彈の火は草を焼き破れたるソ聯兵の服に燃え移るとふ
スターリンの名を負へる市は無二無二にヒトラーの名にかけて取るべし

伊太利兒童藝能作品展 けふから三中井

一日から六日まで京城三中井五階ホールで本社後援のもとに伊太利との文化親善のため『伊太利兒童藝能作品展』が開かれるが、これにはローマ市のフェデリコ・デー・ドナート國民學校、サンレモ市のサンレモ國民學校、モンザ市のライベルテ女子國民學校、トレント市の男女中等學校、イバレア女子師範學校その他の兒童作品約三百五十點が香りも高く出陳される

また建設イタリーを傳へる寫眞廿六點、等身大のファシスト人形も數體並べられて日伊樞軸を結ぶ兒童の作品の純眞さに打たれるものがある

不連續線

往時回顧

空襲を受けたこともなく、戰火を浴びたこともない有難さに、朝鮮にゐる僕たちは、昔ながら生きてゐるのではなからうか。

然し、十九年前を想ふと、身も凍くなる。文字通りな驚天動地の修羅場を經驗した身には、今生きてゐることすら不思議な位。

すべてが恐ろしかつただけに、すべてが勿體なく、食ふことや飲むことへのわがまゝが恥ぢられる。かういふ窮屈な時勢にありながら、それにも忍び得るやうな氣構へが出來たのも、實は、あの關東大震災の時のことが、生々しくよみがへつて來るからである。多少は佗しくても、この日だけの禁酒位が、何で苦勞にならう。

文化だより

◇國語音聲學講習會 京城國語敎育研究會では九月例會として九月五、十二、十九日(各土曜日)の三日間午後二時から四時半まで京城師範學校で法專敎授岡本好次氏の『國語音聲』講習會を開催する、受講希望者は總督府編修課森田梧郎氏に申込めばよい

◇藤澤黄坡氏書道展 關西の書道界にその家柄と實力を謳はれてゐる藤澤黄坡翁(小說家藤澤桓夫氏嚴父)の茶掛展は九月二日から六日まで三越五階第一畫廊で開かれる

京城日報 夕刊

獨二個師の增援完了 愈よ最後の大攻撃へ
ス市、生か死かの血闘

【ストツクホルム特電】（卅日發）スターリングラード戰區のソ聯軍は火焔の海と化して炎々と燃え上るス市を背景に凄絶悲壯な必死の抗戰を續けつゝあるが情報によれば獨軍側では空陸から寸時の休みもなく猛攻を續ける傍ら最近同戰區に新鋭二個師團の增援を完了これら新鋭部隊の出動を待つて愈よス市周邊要塞突破の最後の大攻撃を展開するものと見られるなほ壓倒的優勢を持する獨空軍は地上部隊の猛攻に呼應、ス市上空を蔽うてすでに數日來連日連夜息つく遑なく悽慘な猛爆を續行しつゝあり市内外のソ聯軍事施設の殆ど總ての外市民の生命財産を狙つて大口徑爆彈、大高性能爆彈を雨霰と降り注いでゐる、赤軍機關紙〝赤い星〟の軍事記者もスターリングラード附近の生か死かの決戰につき次の如く報道してゐる

ス市周邊ソ聯軍の抵抗は前週末來若干强化され部分的な反撃態勢に出たところもあるが情勢はなほ好轉の見込みはない、ドイツ軍は從前の如く一日數キロとはいへないまでも確實に一歩一歩ス市に向け前進に成功してゐる、その上優勢な增援大部隊を續々前線へ繰出してゐるので スターリングラードは 今なほ最大の危機の中で生か死かの血闘を繰返してゐるのだ

赤軍の反撃挫折
獨軍ぢり押しの猛攻

【リスボン卅日同盟】スターリングラードに最後の止めを刺すべくフオン・ボツク元帥が同市防衞線に有力な楔を打込んだのを機會に獨羅樞軸軍は戰車隊、機關銃隊、機械化步兵部隊など續々新鋭部隊を繰出してチモシエンコ軍の猛抵抗を排しつゝぢり押しに作戰を進めてゐる、モスコー卅日發ユーピー電によれば、ソ聯軍は樞軸軍がスターリングラードの西北方より赤軍防衞線に楔を入れたのに對し、その兩側面に新鋭部隊を急派して牽制作戰に出たが、獨軍は空を掩ふメツサーシユミツト爆撃機、ハインケル爆撃機の編隊群を配して赤軍殲滅の作戰に出て、赤軍の反撃を挫折せしめた模樣である、しかしスターリン首相はあくまでスターリングラード死守を命じ、樞軸軍のス市攻略戰は今やその運命を決すべき頂點に達するものと認められる

紅蓮の焔に包る
重要施設微塵に粉碎

【リスボン卅日同盟】ドイツ軍はスターリングラードの攻略に向つて前線の爆撃機を大動員し市中に向つて大々的爆撃を敢行しつゝあり、モスコー卅日ユーピー電は獨機數百機の放つた高性能爆彈、燒夷彈により市内重要施設は微塵に粉碎され、特に工業地區の被害著るしく市内は紅蓮の焔に包まれてゐると報じてゐる、イズベスチヤ紙同紙特派員によればスチヤの通り報じてゐる

市内警察および民間防護班は消火や被害の應急修理に當つてゐるが、市内至るところ彈穴が大きな口を開けてゐる、火焔はなかなか鎭まらず高射砲陣地の咆哮、來襲機を迎へる赤軍飛行機のけたゝましい發動機の音が相交錯して凄絶の限りである、赤軍江上艦隊より揚陸した陸戰隊は步兵部隊および戰車隊とゝもに市内を通過して續々前線に出動

獨、防衞陣地を突破

【ベルリン卅日同盟】獨軍司令部卅日發表

一、コーカサス地區 クーバン河下流の南方に於て獨軍は頑强な抵抗を排し續々たる山嶽地帶を征服して進撃中である

一、スターリングラード地域 獨步兵ならびに機械化部隊は强力なる空軍の掩護下に强力な赤軍防衞陣地を突破した

一、カルガ西南地域 赤軍はその步兵および戰車部隊を集中して再び反撃を試み來つたが、獨軍はたゞちにこれを撃退した

一、ルヂヨフ地區 敵は有力なる部隊を以て獨軍陣地の突破を試みたが、獨軍は空軍と協力、これを完全に撃退した、この方面において赤軍は過去二ケ月間に四軍團ないし五軍團におよぶ大兵力を集中して數次にわたり獨軍陣地の突破を試みたが、いづれも失敗に歸し、大損害を受けた、したがつて敵の戰鬪力は著るしく減少しつゝあり、[illegible]は全く虛構である、七月三十日以降敵が受けた損害は實に莫大な數字にのぼり獨空軍および地上部隊は敵戰車千五百七十二台を破壞し、敵機五百四十七機を撃墜した、わが方飛行機の損失二十五機

一、北部アフリカ方面 獨伊空軍および地上部隊は英機十二機を撃墜した、またエル・ダバ附近およびギリシヤ本土の西部ゴルフ島南方沖合で獨空軍はそれぞれ英驅逐艦一隻および潛水艦一隻を撃沈した

一、獨空軍は南部および東部イングランド地區の晝間爆撃を敢行、軍需工場ならびに英佛海峽航行中の敵船舶に直撃彈を浴びせ損害を與へた

佛領西アフリカを 獨の利用に供與か

【ストツクホルム特電】（卅日發）ビシー來電はビシー政府がドイツに對し近く佛領西アフリカを その軍事的利用のため供與するであらうとの報を傳へ非常なセンセーションを起してゐる、當地消息通筋では廿二日ブラジル國の對獨宣戰布告と關聯して成行を極めて重視してゐる

奉仕こそ我等が義務
ペタン元帥 佛の進路明示

【ビシー卅日同盟】佛政府主席ペタン元帥は卅日クレルモン・フエランシ（ビシー西南五十キロ）を訪問、在郷軍人を前に一場の演説を試み、新生フランスの進むべき道を明示し多大の感銘を與へた演説要旨左の通り

愛國の美名に隱れて過激な反逆と反抗を希求する徒輩が現在のフランスに存在することは余の遺憾とするところである、さらに多數のフランス人は徒らに過去に戀々として現在の制度を過激してゐる、余の政府およびラバル首相は幾度の障害にも拘らず國家革新をあくまで完成せんと努力するであらう、かくて廢秩序の廢墟から新生フランスは起ちあがるであらう、死せる森を切り開いた將兵諸士よ、奉仕こそ諸士らの神聖なる義務である

米兵をブラジルに派遣

【リスボン卅日同盟】モンテビデオ（ウルグワイ）來電によれば、米國政府は南米沿岸防衞のためブラジルと協力するに決し近く米軍を同國に派遣されることになる模樣である

英驅艦大破
伊水雷艇活躍

【ローマ三十日同盟】伊軍司令部發表＝快速水雷艇はエジプト沿岸で英驅逐艦に魚雷攻撃を加へこれを大破せしめた

砂糖不足悲鳴
濠洲で割當制

【リスボン三十日同盟】聯合國側の食糧不足が次第に顯著になりつゝある折から、メルボルン來電によれば、濠洲においても八月三十一日以降砂糖に割當制を適用することになり、一人當り毎週一ポンドに制限されることになつた、但しジヤム製造および罐詰製造には特別增配が許可されることになつてゐる

ネールの家宅 捜索

【リスボン卅日同盟】ロイター通信アラハバツト來電によれば、アラハバツド州治安判事は國防令に基き官憲に命じて廿九日夜突如目下監禁中の國民會議派領袖ネールの家宅を一後四時間にわたり捜索せしめた

最後迫るス市
英特派員の報道

【ストツクホルム卅日同盟】獨軍がドン河兩岸に堅固な陣地を確保して大量の重戰車をスターリングラードに向け出動せしめてより約一週間、その快速進撃と獅子奮迅の猛鬪はまさに今年東部戰線における獨軍の戰史を飾る第一のものといはれてゐる、赤軍またこれに匹敵する激戰ぶりを報ぜられるがニユース・クロニクル紙特派員エボール・ウインタートンは卅日つぎの通り報じてゐる

スターリングラード市はどうにか今週は恐しい危機を切り拔けた、しかし獨軍は驚くべき力をもつてつぎ〳〵と新手の攻撃に移りつゝあり、ス市は來るべき週もまた危局に當面するのだ

この敵艦船に百發の砲彈を降らせたが敵船舶に[illegible]この戰鬪において五千トン級貨物艦および驅逐艦一隻をそれぞれ撃沈、他の驅逐艦一隻を大破した

激戰を展開
ソ聯側の發表

【モスコー卅一日同盟】ソ聯情報局卅日發表

一、卅日中部戰線においては本質的變化なし

一、西部戰線においてはボルガ河の渡河をめぐつて彼我の間に戰鬪が行はれてゐる、ソ聯軍は渡河をわたつてその西南岸で戰鬪を續行してゐる

一、スターリングラード西南においては獨步兵、戰車との間に激戰が行はれてゐる

一、コテルニコフスキー東北方においては赤軍は防禦戰を行つてゐる

一、クラスノダール南方においては彼我の間に激戰が行はれた

外地の營團利用 愈く迄積極的に
溝口産業設備營團理事入城談

産業設備營團の外地進出問題は轉換期に立てる外地産業の現狀と展開されんとしつゝある新構想の外地産業政策との關聯に於て極めて微妙を加へ大陸の重大殿されてゐるが、同營團理事溝口新平氏は卅日入城、卅一日總督府に小磯總督を訪問、これら當面せる營團利用と外地進出に關する外地當局の最高方針をめぐり重要懇談を遂げた、すでに半島當局から提出をみた申請數字は約四千萬円に達し、これについては特殊事情のかゝる緊急の利用方向がいかなる性質なるかにおいて半島產業界にまたいかなる方法形態によつてなされるかに各方面の關心は深く、關係者の注意は嚴重をもつて總督府との一體的運用を協議するとと思はれる、最近の外地事情の政治事情に於て半島經理との政治問題に各方面に波及するところ深く、關係者の外地統治の特殊な地位を闡明すべく、これが實際問題に際して然し半島ホテルにおける記者の質問に應へた外地經濟の特殊な地位の承認において國家緊急產業なる點を稍いへば内地のそれと異ならざるを得ないこと、また外地進出は消極的ではなく、的緊急産業設備の推進にあることを明確にし、さらにその進出形態については特殊事情のかゝる緊急産業設備の推進にあることを明確にし、さらにその進出形態については特殊事情のかゝる緊急計畫への主張は稀薄であり、内外地一本であるとし、進出は强力になさるべきであるとしたことは注目された、溝口理事の談話要旨次の通り【寫眞＝溝口理事】

◇…滿洲電化に營團が關係することになつたのでこれをみ、外地關係者とも十分話し合ひ營團の利用の積極的展開を期したいと思ひ訪滿したのでこれを機に朝鮮においても同趣旨の下に利用を願ひ運用諸問題について懇談、とくと現地當局の方針を理解させて貰ふべくやつて來た

◇…私見では緊急面においては内外地異る ものは ないのであるから同一方法によられるべきと考へてゐる、商工省もこの樣な考への下に立つてゐる、事實事業經營者も同一であるのであるからしてかくあるべきものであらう、しかし運用には外地產業政策は十分尊重せられるべきものであり、この點は權威であ

◇…そのために外地に別個の組織は必要としない、將來は支部設置も考へるが當面は東京の折衝で十分であると思ふ、この點も小磯總督と十分お話致したい

經營者の選擇は從來の金融機關の考へと違ひ、立派な業者、信用ある技術、經營が支持されることとなろう、何分尨大な金額に及ぶのであるから簡單にはゆかぬ、この場合經營者も轉換することは円滿でないであらう、營團が經營自體までの發言權を持つものでないとの見解を私はもつてゐる、今のところ工業のみが對象であつて鑛山は帝鑛の手にあるのであるが、單に金融的支援のみでは十分でないこと明かであるから營團のこの面への進出は不可避なりと思ふ、業者、企業の選擇その他運用問題については實際的に現地產業政策との十分な關聯を持たねばならないので總督府との一體的連絡をなす積りである、朝鮮の積極的利用促進のため、私は注文を採りに來たのである、未動遊休設備の如きは外地事情において、またその現況において何ら問題とはなり得ないものである外地における營團利用はあくまで積極的であるべきものである

◇…かかる點から滿洲でも未動設備の發生は產金事業を除いてはないと云はれてゐたが朝鮮においてはさらにその面が强いものと思ふ、私の入鮮使命は積極的な緊急產業の建設にあるのであつてとかくこの面が顧られ易いことが遺憾である、技術的に經營的に個人經營においては不安が伴ひ企業の積極推進が期し難い事業を國家がその危險を負擔し、事業の進行を强力に展開なさんとするもので例へば人造石油事業の如きがそれである、營團は國家的に奉仕し、設備資金を出し、その建設設備を民間に貸與してこれを支持しようとするもので米、獨の如きは相當進展してゐるものである、外地進出の重點はここに置かれるのでその產業政策とも十分即應したものである、營團が全責任をもつて全日本産業のためにするのであるといふ精神は何處においても同一であるべきものと思ふ、そのためには營團獨自の考へで積極的に事業を遂行して行くつもりである、從來の營團事業にみる如き手續とか、法規とかの煩瑣なものは拔きで行きたい、これらは滿洲でも非常に理解され支持されたものである

る小磯總督さんとの御意見をお聞きしたい、滿洲でも出たのであるが外地には不急產業なりと解されるものもその自給體制確立の必要性からいうて異り、積極的に生活必需品產業は國家緊急產業と解する點に全く同感である、地域的自給體制のために内地未働遊休設備の外地轉用について

はここに私が意見を申すことは差控へたい

反樞軸空軍司令官

【リスボン卅日同盟】ワシントン來電によれば、西南太平洋反樞軸聯合空軍司令官ジヨージ・ブレツト中將は、米陸軍省西南會議に參加のため卅日ワシントンに歸來した

內線 外線

前大藏總監の勞務局長は、その近著『朝鮮の經濟』に於て『農村勞力の積極的供出の急務とそのための農業機械化』の必要を强調せられてゐるが時局愈よ重大の折柄全く傾聽に値する提言である。これはひとり鑛工業方面の勞力不足に對する有效適切なる施策たるのみならず、吾々の職域たる物資運送の部門に於ても亦然りである。朝鮮における勞力の供出が農業の繁閑に左右されてゐるとは、今日と雖も依然として事態の儘である。兵站基地朝鮮の使命達成のためにはこの舊態依然たる農業生產方式は改められねばならぬ。そのためには就労の[illegible]れるやうに『農村における婦人勞働者の動員、農村勞働の

勞力の質的向上
淵野榮

合理的な勞力が必要であると共に地力維持、灌漑及び耕作過程の機械化など農業の生產過程その他における資本機下の齎す[illegible]必要』であり、そ[illegible]地主制度に對する小作的性格即ち不在地主制度の[illegible]する[illegible]たる改革が先決問題であるといはねばなるまい。この制度の改革と機械化とによつて相當量の勞力が供出せられるであらうとは疑ひないところである。然し量なる勞力の供出の問題としては極めて重大であるが、を目指すだけでは未だ[illegible]を缺くものであつてその上に更に義務教育制度の實施といふ仕上工作を 絕對に必 要とする。吾々の特に强調したいのはこの點である。朝鮮統治の根本方針が物心兩面における『內鮮一體』にある限りそれは早く實現するであらうが、吾々は其の一日も早からんことを熱望するものである。文化教養の普遍的向上に依つて初めて『內鮮一體』の理念は下部組織に透徹し、朝鮮が東亞共榮圏建設の『主體』であり、決してその客體に非ざることをも認識せしめ得るであらう。我々はこの農村勞働力の供出方策と同時にその勞働力の質的向上といふ問題を併せて强調するものである（筆者朝鮮運送庶務課次席）

白鉢卷も勇ましくカツターの猛訓練（朝鮮軍報道部檢閲濟）

日本精神を鼓吹 比島の再建に全力
田中最高指揮官と一問一答

【マニラ卅日同盟】[illegible]比島派遣軍最高指揮官田中靜壹中將は卅日官邸にて日本人記者團と會見以來最初の正式會見を行ひ、次の如き一問一答を行つた【寫眞＝田中最高指揮官】

問 [illegible]比島の建設に對して、とくに考へられたことがあるか

治安確立が第一

答 比島の建設については治安の確立が第一の根本要務である、この治安確立のためには先づ民心を安定せしめて一人の[illegible]も一人の[illegible]ものをも出さないことが必要である、[illegible]ならない、まづ大小[illegible]から成りたつこの廣い比島の交通、運輸、通信の完備が必要である、このためには[illegible]

問 比島の[illegible]

資源開發に努力

答 比島の資源開發は從來英米側がとつてきた自國本位の搾取主義ではなく、東亞共榮圏の一環として資源開發に努めねばならぬ

問 華僑對策についてはどうか

反日華僑は取締る

答 華僑といへども東亞共榮圏の一員としてやつてゆけるやうにしてやらねばならぬ、しかしなかには[illegible]しなほも反日[illegible]は斷乎としてこれが取締りを行ふ方針である

問 本間前最高指揮官が[illegible]

素質向上をはかる

答 本間將軍の[illegible]であるが、この機運を醸成するとともに文化教育の再建のため振興團體のやうなものを作らせる考へはないか

答 [illegible]比島人の素質向上をはかり、[illegible]まづ比島人の日本的精神を會得せしめねばならぬ、[illegible]再建にしても[illegible]比島人個の有[illegible]

問 [illegible]

保甲制度を實施

答 現在比島の治安は比較的によく確保されてゐるが重としては今後もあらゆる方面に治安の確立をはかるとになつてゐる、治安の確立につれて產業も飛躍的に發展し住民も安んじて生活が出來るのでこのためには[illegible]一方法として[illegible]保甲制度の實施を[illegible]

問 比島開發のためには治安維持と最少限度の民生活が絕對に必要と思ふが現段階において之れが確保對策如何

答 [illegible]であるが特に住民の大半を占めるカトリツクの對策如何

從來の認識拂拭

答 宗教問題は實に重要である がカトリツク、新教などに對して從來通りこれを愼重して行きたい、しかしその指導者たちが依然として米英依存の觀念であり反日的言動をなす場合は斷乎これが取締りを行ふ、從つて宗教指導者並に一般に啓蒙運動を起させて從來の認識を拂拭せしめることが緊要である

問 現地日本人に對し要望するところはないか

邦人の勞苦に感謝

答 從來の在留邦人が僅かに一萬位の人數でよくも[illegible]して來たものだと[illegible]ダバオにおける邦人たちが米國の壓迫に[illegible]ためのたつたであらう、この邦人などの勞苦に對しては將來なんとか報いたいものと考へてゐる、現地の邦人は今後も比島人の指導者としての立場からあらゆる面に立派な[illegible]

ガンヂー翁の近況

【リスボン卅日同盟】プーナのアガ・カーン宮殿に幽閉中のガンヂー翁の安否を氣遣ふ全印度民衆の聲は遂に廿八日全印新聞常設委員會の政廳に對するガンヂー翁健康狀態發表要求となつて現はれたがロイター通信ボンベイ電によればボンベイ州[illegible]

時の錄音

聖なる血を以つて新しき歷史を綴つた皇紀二千六百二年。愈よ九月に入る。

×

英米擊攘の最初の烽火、滿洲事變もこの月に發端する。

×

第二次世界大戰の口火を切つた獨のポーランド進擊も九月一日だ。

×

滿洲日本に大試煉を與へた關東大震災もこの九月一日が記念日だ。

×

[illegible]

×

〝興亞奉公日〟[illegible]

—人—

◇鈴木沙奈夫氏（成南内務部長）三十一日入城朝鮮ホテル

◇浦牛凡夫氏（前代議士）卅一日『大陸』で來城

◇荷見安氏（產業組合中央金庫理事長）一日午後三時廿七分『大陸』で入城

◇伊森明治氏（貯銀頭取）平壤船橋里出張所開設のため卅一日出張

倉島情報課長滿洲出張

倉島情報課長は新京、ハルビン、奉天の各地で在滿半島人有力者と懇談、最近の朝鮮の實情、在滿同胞の要望などを聽きあはせて大東亞博覽會視察のため二日午後四時五十八分京城發九日間の豫定で滿洲に出張

定例次官會議

【東京電話】卅一日の定例次官會議は午前八時より首相官邸に開催、内務、農林、大藏、遞信各次官より西日本の今次災害による狀況に關しそれ〴〵所管別に報告を行ひその復舊に關し種々懇談を遂げた

滿洲國式典に 岡田議長派遣

【東京電話】衆議院では卅一日午前十一時から院内議長室に議員總會を開き今秋舉行される滿洲國建國十周年記念式典に衆議院代表として岡田議長を派遣することに決定した、岡田議長は九月九日出發の豫定である